

「見知らぬ懐かしい」通り

いつからか

広く大きな道に慣れてきました。

それで狭くて不便でも

行き交う道で挨拶を交わし

思い出をつくり

温情を分け合っていた

通りの記憶を忘れていました。

足の向くままに

「見知らぬ懐かしい」

あの通り、昔の情を探しに行ってみませんか。

市民が足で探したソウルの通り名所30選

発行日 | 2016年1月

発行者 | ソウル特別市長

発行元 | ソウル特別市観光政策課

企 画 | 観光体育局長キム・ウィスン(金意承)、観光政策課長イ・ギワン(李紀浣)、
観光資源発掘チーム長キム・ドクファン(金憲煥)、担当ジン・オクヒョン(秦玉鉉)

製作/編集 | サンサンベリ

表 紙 | アン・ジェソン

取材及び撮影協力

キム・ギョンミン ソンドン製靴協会 芸商村ウサダンマウル(零祀壇村)

イ・ヒョンジン、イ・ヘジ、チョン・スジ、チョ・ドクヒョン、チェ・ジンホ、ホ・ヘジョン

- ソウルの通りに関する詳細は、ソウルストーリーホームページwww.seoulstory.krにてご覧いただけます。
- 本ガイドブックで紹介する内容は、関連分野の専門家の諮問及び評価を経て選定しました。
- この本に収録された内容と画像に対する著作権及び版権は、ソウル特別市にあります。
- この本の内容の一部、又は全部を再び使用するには、著作権者の同意が必ず必要となります。

見知らぬ、懐かしい
通り



見知らぬ、懐かしい
通り



市民が探し、テーマに生まれ変わった 私たちの街の通りの話

錬金術師と金細工師の不思議な話がっぱいのプラハ「黄金小路」、荒れた工場地帯を洗練されたニューヨークの代表的なイメージに変えた映画「ゴッドファーザー」のロケ地、ブルックリンの「ダンボ」など、誰もが知っている有名な観光地から少し視線を移すと、宝石のようなストーリーを持っている通りがあります。

通りに関わる思い出は、誰もが一つくらい持っているでしょう。それだけ私たちの人生と近く、これまで開発の陰に隠れて注目されていなかったのが事実です。

いま私たちの通りは古くみずばらしいイメージから脱して、歴史と文化のストーリーが盛り込まれた博物館、そしてギャラリーに生まれ変わっています。より意味があり豊かな文化空間を求める市民の願いであり、地域経済の活性化に向けた努力の一環です。

「市民が足で探したソウルの通り名所30選」は、ソウル市の魅力的な名所ストーリーテリング・オンラインプラットフォーム「ソウルストーリー」で行った「通りの再発見、市民公募展」受賞作と市民ストーリーテリング団が直接発掘して紹介したソウルの通り名所が収録されたガイドブックです。市民の力で生活の質を高める街文化づくりの出発点であり、ソウルを訪ねる国内外の人々に忘れられない思い出を提供できれば幸いです。

グルメ通り



- ナムデムン(南大門)カルグクス(きしめん)通り / 8
- チョンノ(鐘路)3街ボサム通り / 12
- トンデムン(東大門)焼き魚通り / 16
- サムチョンドン(三清洞)バルパンギル / 20
- チョンジンドン(清進洞)ヘジャンクク通り / 24
- フェギ(回基)駅パジョン(ねぎのチヂミ)通り / 28
- ソレマウル(村)カフェ通り / 32
- コンデ・ヤンコチ通り / 36
- サムガクチ・テグタン(たらスープ)通り / 40
- トボンサンドゥップ(豆腐)通り / 44

遊び通り

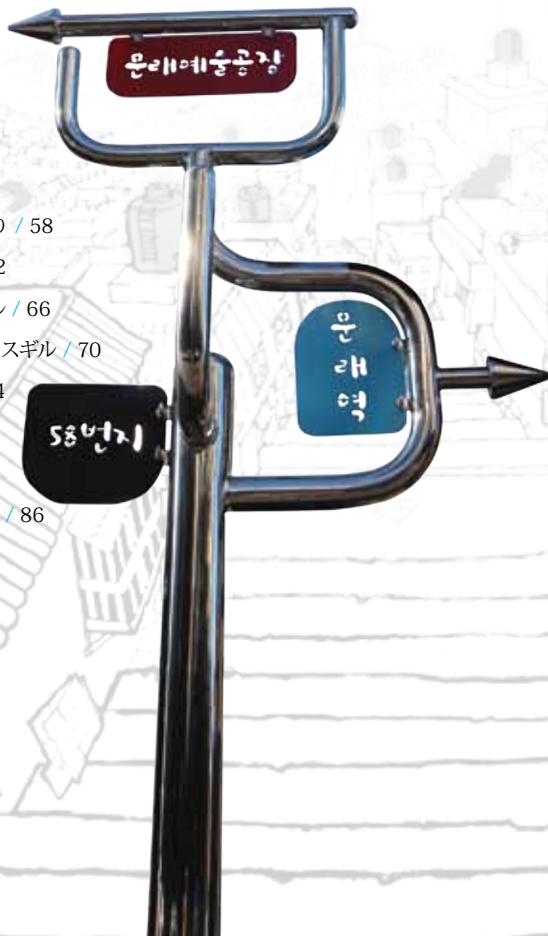


- シンチョン(新村)ヨンセロ / 50
- ホンデ(弘大)テンテン通り / 54
- チョンノ(鐘路)インサドン(仁寺洞)通り / 58
- イテウオン(梨泰院)ウサダンギル / 62
- チョンノ(鐘路)ブアムドン(付岩洞)ギル / 66
- シンサドン(新沙洞)カロスギルーセロスギル / 70
- チョンダム(清潭)韓流スター通り / 74
- チョンドンギル / 78
- ヘバンチョン通り / 82
- クァンヒドン(光熙洞)中央アジア通り / 86

見どころ通り



- ブクチョン(北村)韓屋村 / 92
- チョンノ(鐘路)ソチョン村 / 96
- ソンスドン(聖水洞)手作り靴通り / 100
- ミョンドン(明洞)チェミロ / 104
- カンブル漫画通り / 108
- イファ壁画村 / 112
- イェジドン(礼智洞)時計通り / 116
- ムンレドン(文来洞)シャリン通り / 120
- ホンジェドン(弘濟洞)アリ村 / 124
- チャンシンドン(昌信洞)絶壁通り / 128





グルメ通り グルメ

- ナムデムン(南大門)カルグクス(きしめん)通り / 8
- チョンノ(鐘路)3街ボサム通り / 12
- トンデムン(東大門)焼き魚通り / 16
- サムチョンドン(三清洞)バルパンギル / 20
- チョンジンドン(清進洞)ヘジャンクク通り / 24
- フェギ(回基)駅バジョン(ねぎのチヂミ)通り / 28
- ソルマウル(村)カフェ通り / 32
- コンデ・ヤンコチ通り / 36
- サムガクチ・テグタン(たらスープ)通り / 40
- トボンサンドゥブ(豆腐)通り / 44

心まで満たす
温かい味

ナムデムン
カルグクス通り

外で食べる料理の中で一番良いのは何だろうか。料理評論家が絶賛した味もセンスのあるインテリアも大事だが、懐事情が良くない人たちは口を揃えて「安い値段とボリューム」を挙げる。この二つの条件を完璧に備えている料理店が集まっている所がまさにナムデムン・カルグクス通りである。



ナムデムン(南大門)カルグクス(きしめん)通りは、朝鮮戦争のとき形成された。朝鮮戦争直後、米軍部隊から出る残飯を売る店が集まったが、ここでカルグクスと一緒に売り始めたのがその始まりである。以前は屋根がないため雨の日は傘を持って食べなければならなかったが、いまはナムデムンとミョンドン(明洞)を代表するグルメ通りとなっている。

カルグクス通りが位置するナムデムン市場は、ソウルで最も古い伝統市場であり、店舗数だけで1万を超える。ナムデムン市場は、暮らしの活気を最も身近で感じられるところである。

入り口から生活の匂いが漂ってくる。

カルグクス通りは、4号線フエヒョン(会賢)駅5番出口付近にある。出口の右側に50メートル進み、左を見ると、水蒸気でいっぱいの市場が出る。聞いただけで親近感が湧く名前のカルグクス屋が道に沿って両側にずらりと並んでいる。カルグクス、麦ご飯、ネンミョン(冷麺)、おこわ。食事にも、おやつにもびっぴりのメニューである。



このカルグクス麺は機械を使わず、人が手でこねることで有名である。

そうして出来た麺をいりこ出汁に入れて茹でる。油揚げや海苔粉、ゴマと一緒に添えられる。麦ご飯とおこわはピビンバの形で出る。テーブルのすぐ前にある大きな器から大根の千切りやセリ、豆もやし、サンチュを自由にとってお椀にたっぷり入れる。注文して1分足らずで食事がすぐ出る。一緒に出るテンジャンク(韓国の味噌汁)もびりっと辛い。料理を注文すると、一番驚くのがサービスである。ネンミョンを頼むとカルグクスを提供し、カルグクスを頼むとネンミョンを提供する。500ウォンほど高い麦ご飯を注文すると、カルグクスにネンミョンまで付けてくる。値段も5~6000ウォン程で、ボリュームもたっぷり。ランチタイムに席がないのも頷ける。サービスで出る料理も同様である。手作りカルグクスで麺もコシがあり、油揚げもたくさん入っている。狭い通りで近く座って食べていると、人間らしさを感じられる。



サービスで出るネンミョン

通りツアー-Tip

地下鉄：4号線フエジョン(会賢)駅5番出口
 バス：104、105、604、7011
 ナムデム市場
namdaemunmarket.co.kr
 お問い合わせ：02-753-2805

周辺のおすすめスポット

スンネムン(崇礼門) | 国宝第1号で、最も古いソウルの木造建物。ソウル都城の南の正門であり、ナムデムン(南大門)と呼ばれる。2008年2月の放火により2階の門楼が焼失したが、復元した。

ソウル市立美術館 sema.seoul.go.kr | チョンドンギルの旧大法院跡地に位置する韓国の代表的な美術館。塀がなく開放しており、市民のための開かれた文化空間として芸術的な考えに耽ることができる場所である。



油揚げたっぷりのカルグクス



麦ご飯とおこわビビンバがある。

その他の珍味が味わいたければ

近くにあるカルチジョリム(太刀魚の煮付け)通りも有名なグルメ通りである。唐辛子粉と大根だけたっぷり入れて洋銀鍋で煮た料理である。二人分以上から注文できるが、うまく言うと一人分も出してくれる。



フエジョン(会賢)駅5番出口から1分もかからない。



値段も非常にお手頃。



スンネムン
(崇礼門)

大道総合商店街

ロッテ損害保険ビル

チンジョルサ眼鏡

農協銀行

ナムデムン
(南大門)交番

チョンジャ輸入商店街

ファッションシティ

ハナ銀行

ヒグ薬局

ナムデムン・カルグクス通り

BBO

ナムデムン
地下鉄商店街

フエジョン
(会賢)駅 4

ヨンセ副資材商店街

5番出口

CU
メディパムクァンジュ
薬局

ユミョンレジャー

ハンファ生命

トエゴロ

サムソンビル

映画の後、ごっつ、
会社帰りにぐびぐび

チョンノ3街
ボサム通り

チョンノ3街十字路は昔から映画のメッカらしく付近のグルメ料理店も充実していた。2時間近い映画観覧後、気力を使い果たした恋人達のお腹を満たすボサム通りがある。たっぷりの肉とカキ、キムチの組み合わせは酒の肴にも食事にもびったりである。



ボサム通りが位置するスピョロ20ギル

退社時間になるとサラリーマンたちが飲みにとっと集まる。

通りのあちこちに豚肉を茹でる水蒸気がゆらゆらと上がっている。

チョンノ3街は、以前から劇場十字路口として有名であった。タンソンヤやソウル劇場、ピカデリー劇場が十字路口に並んでいた。映画の後、空腹を満たし、酒を一杯飲みここのチョンノ3街の裏通りに集まった。良い友人と楽しむ ソジュ(焼酎)とボサムの組み合わせは、最高であった。

ボサム通りのメインメニューはやはりボサム、中でもクル・ボサム(牡蠣のボッサム)である。お肉とキムチ、大根とカキが一つの皿にたっぷり出てくる。新鮮なカキと温かく柔らかい肉、ピリ辛いボサムキムチまで、酒の肴にこれだけ出るのは珍しい。ボサム通りに初めて来た人は、そのボリュームに驚く。クル・ボサムを注文すると、イカ炒めやカムジャタン、茶碗蒸しが一緒に出る。サービスのつまみだけでもお腹がいっぱいになる。普通のボサム屋はキムチを追加すると、追加で支払わないといけないが、ここは全てサービスである。

味とサービスが全て良いため、長い間人々が足を運び続けている。夕方になると常に人で賑わう。特に、会社帰りのサラリーマンがほとんどである。テレビでも多く紹介されている。2012年に大火災があったが、それを復興して、より良く生まれ変わった。

ボサムは朝鮮時代に始まった料理である。兩班(ヤンバン、最上位身分)の家ではキムチづくりのため苦勞した奴婢のために、豚を一匹料理してキムチ和えと一緒にたっぷり食べさせた。ボサムは韓国人だけが好きな料理ではない。外国人を対象にした最近の「おいしいソウルの食べ物」調査で、堂々と8位に上がっている。



ピリ辛のカムジャタンもおかわり自由。



ボサム通りの全景
100m余りの通りに5、6のボサム屋が軒を並べている。

カキとボサムキムチ、大根とナッツ、
肉が調和を成したボサム盛り合わせ

周辺の外せないグルメ通り

チョンノ3街の近くにはボサム通り以外にもグルメ通りがたくさんある。ボサム通りからチョンノ2街の方に出ると、屋台通りが出る。

チョンゲチョン(清溪川)方向に並んでいる屋台には、大抵のつまみはほとんど揃っている。タブコル公園の裏手にはナグォンドン(楽園洞)・グルメ通りがある。グルメ料理店も多いが、ナグォンドン通りの強みは、安い値段である。

サービスで出るイカ炒め



通りへのアクセス

通りツアー-Tip

地下鉄：1、3、5号線チョンノ(鐘路)3街駅
14番出口

バス：101、103、143、150、160

チョンノ(鐘路)区 tour.jongno.go.kr

お問い合わせ：02-2148-1114

周辺のおすすめスポット

チョンノ(鐘路)貴金属通り | 韓国貴金属のメッカ、チョンノでも最も多くの貴金属売り場が集まっている。相場より約20~40%安く貴金属を購入できる。

最近では旧タンソンサビルにも貴金属売り場ができた。

ナグォンドン(楽園洞)楽器商店街 | 韓国楽器のメッカ。1960年に建設されたビルで、当時としては珍しい住商複合商店街ビルで注目された。1階が自動車道路として使われる変わった形態。1979年に近隣のタブコル公園の整備事業のため、ピアノ商店が多く入居し、現在の基盤が整えられた。



ピョンファ市場の
30年のお馴染み

トンデムン
焼き魚通り



「焼き魚に焼酎どうぞ?」という向かいの店のオーナーの言葉に「いいね」と足を運ぶ織物屋の社長。
ピョンファ市場で30年もこんな姿が繰り返されているのは、
変わらない味とさりげない親切さで情を深めてきた焼き魚通りがあるためである。



通りの奥にタッカマリ(鶏の水炊き)屋が軒を並べている。
薄いスープに鶏を水炊きにして、カルグクスと食べる。



トンデムン(東大門)総合市場の食べ物市場の入口。
ホトク、豚の腸詰めを売る屋台から焼き魚通り、
タッカマリ通り等がある。

この通りに焼き魚屋ができ始めたのは約40年前である。揚げ物屋を営んでいたある店で客に味見させようと魚をいくつか焼いてあげたのがその始まり。それ以来、揚げ物屋が品目を変え、焼き魚屋がひとつずつ増えて、通りが形成された。

この人々の姿は大きく四つに分けることができる。ドアを大きく開けて客を迎えるおばさん達と煙を吸いながら魚を裏返している従業員たち、どこに行こうか迷っている客と器がいっぱいのお盆を山のように重ねて運ぶ出前持ちである。通りに入るやいなや「お客さん、席ありますよ」

「焼き魚おいしいよ、どうぞ」と客寄せが続く。度を越えると抵抗感を感じるかもしれないが、店のおばさん達は客のそういう心理までお見通しかのように、さりげなく引き寄せる。

どの店に行こうか悩むが、ここをよく知っている人は「どこに行っても満足」と教えてくれる。合計14ヶ所の焼き魚屋があり、ほとんどは10年以上の常連が多い。多くの店があるにもかかわらず、彼らが通い続けるのは、それだけ味とサービスは保証するという意味。客層は近隣のピョンファ市場の商人が最も多い。特にランチタイムにはピョンファ市場と焼き魚通りをつなぐ「チョン・テイル橋」の方から大勢が押し寄せる。

焼き魚通りの風景。
近隣のピョンファ市場の商人から
観光客まで客が並ぶ。



焼き魚通りの魚は、すべて当日の朝仕入れた新鮮な魚である。サワラ、サバ等を韓国産天日塩に漬けて一日ほど冷蔵庫で熟成させる。下焼きしておいた魚を注文が入るとすぐ練炭の火で焼く。慣れた手つきで焼いてくれるので、いくら忙しくても5分で食事ができる。

メニューの構成や値段、惣菜などは大抵の店がほぼ似ている。サバ、サワラ、ホッケ、イシモチ、さんま、太刀魚がメインメニューであり、テナガダコ炒め、イカ炒め、チョングクチャン(納豆味噌)、テンジャンゲ等のメニューもある。値段は7千ウォン前後。惣菜としてはテンジャンク、キムチ、豆もやしの和え物、大根若菜キムチ、エゴマの葉などが出る。惣菜の辛くて酸っぱい味は、魚の身の淡泊な味とよく調和を成す。外国人にもよく知られている。検索や口コミを聞いて訪ねるほど有名である。中国人はイシモチ、西洋人はカリッと焼いた魚、日本人はサワラを主に注文するそうである。



생선구이류		음미계류	
이갈수치	8,000	갈치피계	6,000
고등어	7,000	황정국갈	6,000
삼치	7,000	순두부	5,000
조피	7,000	해물갈국수	6,000
공치	7,000	낙지갈국수	7,000
		수제비	6,000
복음류			
낙지볶음	8,000		
제육볶음	6,000		
오징어볶음	6,000		

ホッケ、太刀魚、サバなど様々な種類の焼き魚が出る。値段は7千ウォン内外で同様の水準。

サムチグイ(さわら焼き)定食。サウラー一匹が骨を取り除いて二切れにして出る。

サバ、サウラなどの魚を下焼きして準備しておき、注文が入るとすぐ練炭の火で焼く。



魚と鶏のすばらしい調和

焼き魚通りの奥にタッカンマリ(鶏の水炊き)屋が5〜6店舗集まっている。鶏一匹を薄いスープに入れて沸かすのが全てだが、その味が絶品だとか。焼き魚屋の後発者だが、タッカンマリを自当てに通りを訪ねる人も多い。通りの西側の端にある。



通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：1、4号線トンデム(東大門)駅
9番出口
バス：101、105、152、201、262、370、
720、721
チョンノ(鐘路)区庁：www.jongno.go.kr
お問い合わせ：02-2148-1853

周辺のおすすめスポット

クァンジャン(広蔵)市場 www.gwangjangsi.com
1905年漢城府に登録された公式伝統市場第1号。洋服地、カーテンなど織物の卸売・小売市場で有名だったが、最近ではマヤクキンバブ、ピンデクなど特色ある食べ物で更に有名である。

チャンシンドン(昌信洞)絶壁村 | 険しい絶壁を目の前で見られる。チャンシンドンの絶壁には日本植民地時代の痛い記憶があるが、初めて見る者は皆感心するほど驚異的である。



セブンイレブン

カフェベネ

イサクトースト

10番出口

トンデム(東大門)駅
1 4

9番出口

企業銀行

トンデム(東大門)総合市場

チョンノ(鐘路)

ハンノンチョンミョ

チョンボダン

シンハン(新韓)銀行

テハクチョン本卸売商店街

トンデム焼き魚通り

コンマウル食堂

チョンノ・シンジン市場

ソンジョン食堂

ロイヤルビル

チョンゲチョン(清溪川)

チョン・テイル橋(ポドウル橋)

ピョンファ(平和)市場

旅行者に休むよう導く
土地の人々の招き

サムチョンドン
パルパンギル



ヤンバン通りで有名なサムチョンドン・パルパンギルはソウルでも指折りの「古街」である。古くから街を守ってきた人々の余裕と人情が溢れる。所々に置かれている椅子から旅行者を歓迎する土地の人々の情が感じられ、街の雰囲気やインテリアにも風情がある。



パルパンギルという名前は朝鮮時代に付けられた。この道に8人の判書(パンソ)が住んでいたため、そう呼ばれた。そのため、由来が深い。ここに長く住んだというには、少なくとも30~40年は住んでこそ、そう言える。住民だけ長くいるわけではない。10年、20年の常連も少なくない。1940年から同じ位置で運営を続けている精肉店は、この道の最古参の役割をしている。

パルパンギルは、サムチョンドン(三清洞)の裏通りといえる。比較的静かで複雑でないため、短い散策路としてぴったりである。道の西側には青瓦台(大統領府)への道があり、他の方面の端には過去の国務総理の公館がある。

このような特徴のため、つまらない店はひとつもない。国会議員が常連の二エ専門店もあり、全国各地から客が訪ねるタルト屋もある。柔らかな牛乳食パン屋は、いつも人で賑わう。



所々にこのような壁画がある。

ここは夕方8時になると暗くなる。青瓦台や画廊街の人々が主な顧客なので、彼らが退勤するとこの営業も終了する。パルパンギルに位置する有名ジャズクラブの営業時間も夜11時には終わる。道の両端に青瓦台の警備員がいて足がすくむかもしれないが、思ったほど威圧感や不便を感じない。むしろ道を尋ねると親切に答えてくれる。

この道の変ったところは、どの家もベンチや椅子を外に置いている点である。道を歩いていて足が痛くなったら誰でも休んでくださいという温かい意味である。所々に壁画も描いてある。水を飲んで残ったペットボトルを活用して花を植えているのも目に付く。MBCドラマ<運命のように君を愛してる>で登場した雑貨屋もある。



店の前に置いてある椅子から温かい心が感じられる。



肖像画を描いてくれる人もいる。

目に付く赤いキャラクター



ソウルシティツアーバス

サムチョンドン(三清洞)一带をはじめ、ソウルハニヤン(漢陽)都城付近の主な観光地を一目で見たいなら、シティツアーバスを利用しよう。1、2階バスを選んで乗ることもでき、ソウルの夜景が楽しめる夜間ツアーコースもある。

www.seoulcitybus.com

主なコース: クァンファムン(光化門)-ソウル駅-イテウォン(梨泰院)-トンデムン(東大門)市場-インサドン(仁寺洞)-サムチョンドン(三清洞)-青瓦台

通りツアーTip

地下鉄: 3号線アングク(安国)駅1番出口
バス: チョン01、チョン11、272、7025
チョン(鐘路)区 tour.jongno.go.kr
お問い合わせ: 02-2148-1114

周辺のおすすめスポット

フクロウ博物館 www.owlmuseum.co.kr | 30年間収集した約3千点のフクロウ関連美術品、工芸品が展示されている。温かいお茶と共にフクロウに関する貴重な資料を鑑賞することができる。

ウンヒョングン(雲峴宮) www.unhyeongung.or.kr
興宣大院君の私邸で、高宗が生まれ育ったところ。宮殿ではないが、高宗が即位して「宮」という名前が付けられた。高宗がいた昌徳宮との往來を容易にするため、ウンヒョングンにつながる専用門が造られた。

通りへのアクセス



チョンノ(鐘路)文化院

ペクサン(百想)記念館

アングク(安国)駅 3
1番出口

空腹の樵たちの
憩いの場

チョンジンドン
ヘジャンク通り



冷たい風が吹くと思いつくのが
熱いヘジャンク
一杯である。
辛いスープにたっぷり
入った肉、シレギと
ご飯一杯。
食事としてはもちろん
夜の酒の肴としても
ぴったりである。
全国にヘジャンク
料理店があるが、
それでもヘジャンクを
愛する人たちは
チョンジンドン通りについて
語る。



朝鮮時代のチョンジドンは、
官庁や中人の住宅が集まっていた金持ち村であった。

チョンジンドン・ヘジャンク通りの入り口

そういうとき、ちょうど良いのがヘジャンクであった。ジャガイモ、豆もやしを入れてぐつぐつ煮たクツパにマッコリや濁酒を飲むと、最高の食事であった。特にここに初めてオープンした「ピョンファグァン(平和館)」というクツパ屋は、樵はもちろん商人たちでいつも賑わっていた。

ヘジャンク通りはチョンノ(鐘路)区庁の向かいにある。ここにヘジャンク屋が定着し始めたのは1930年代のことである。木材市場に木を売りに来た人々のためにスルクク(酔い覚ましスープ)を売る出店ができた。当時は牛骨スープに白菜、豆もやし、ジャガイモを入れて味噌を溶いた香ばしいスープとご飯を売っていたが、朝鮮戦争以来、ソンジ(牛血)や牛ミノのような内臓を入れたヘジャンクに発展した。2000年代にもチョンジンドン全域にヘジャンク屋があったが、再開発が続き、現在は一部の地域だけが昔の姿を維持している。

チョンジドンのソンジ・ヘジャンク(牛血入り酔い覚ましスープ)は、澄んだスープが特徴である。濃厚な牛骨スープに在来式味噌を少し入れ、肉を加えて再び煮込み、ここにソンジとシレギ(干した葉っぱ)を入れてぐつぐつ煮込む。ピリ辛の味が良ければ、用意されたコチュジャンや唐辛子粉等を入れる。葱葉はカクトウギー一つ程度だが、それだけで十分である。ソンジを基本とするチョンジドンのヘジャンクは、全国のソンジ・ヘジャンクに大きな影響を及ぼした。



チョンジンドンの入り口の市場商店跡地

ヘジャンの正しい言葉は「ヘジョン」

ヘジャンクのヘジャンを「解腸(ヘジャン)」だと思っ
人は少なくない。だが、この言葉は本来「解醒(ヘジ
ョン)」から由来した。ここで「醒」は「酒による病気」
を意味する。つまり、ヘジャンとは「二日酔いを覚ます
」という意味である。ヘジャンクは二日酔いを覚ま
すスープなのだ。

現在、チョンジンドンの半分は現代風
にリニューアルした商店街ができています。



澄んだスープが特徴のチョンジンドン・ヘジャンク



素朴な惣菜だが、これだけでご飯が進む。

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：1号線チョンガク(鐘閣)駅1番出口
バス：101、103、150、160、470
チョン(鐘路)区 tour.jongno.go.kr
お問い合わせ：02-2148-1114

周辺のおすすめスポット

チョンゲチョン(清溪川)
www.cheonggyecheon.or.kr | 長さ10.84キロ、流
域面積59.83平方キロメートルの川で、チョンノ(鐘路)とウ
ルチロ(乙支路)を分ける。ワンシムニ(往十里)の外のサル
ゴジ橋付近でチュンナンチョン(中浪川)と合流し、漢江に
出る。1960年に覆蓋したが、2005年22の橋を中心に
都心の中の河川として再び開通した。

キョンボックン(景福宮) www.royalpalace.go.kr
朝鮮時代の王が住んでいた宮殿。都城の北にあるとして
北闕とも呼ばれた。朝鮮初期の正宮として使われたが、壬
辰倭乱で全焼し、その後長い間廃墟として残っていた。高
宗のとき増築され、宮殿として利用された。地理風水上、
非常に良い場所に位置している。

チョンノ
消防署



チョンノ(鐘路)

チョンガク(鐘閣)駅 1

カリカリの揚げ物に
思い出を込めて

フェギ駅
パジョン通り



「人生初の飲み会」「最も記憶に残る飲み会」といえば
すぐに思い出すのが大学時代である。
人生に対する悲しみやため息、だがその中に輝く青春を
抱いていた時期の生き証人がフェギ駅パジョン通りである。



パジョン(ねぎのチヂミ)通りは、1970年代にある掘っ立て小屋でパジョン(ねぎのチヂミ)を売ったのが始まりであった。その後パジョン屋は増え続け、現在の水準に至った。40年以上の元祖パジョン屋を含め、十数多くの店が集まっている。

パジョン通りがあるフィギンドン(徽慶洞)付近には大学が多い。ソウル市立大学や慶熙大学、韓国外大、三育大学から徒歩10分以内の距離。高麗大学(2km)、韓国芸術総合学校(1.5km)も近い点を考慮すると、実に6校の大学に囲まれている。そのため、最も多い客はやはり20代の若者である。

ここに大学街の雰囲気が出始めたのは1980年のことである。1号線のフェギ(回基)駅が開通したのだ。自然と近隣の学校に通う大学生が集まり、彼らの憩いの場であり溜まり場となった。店も学生たちの懐



パジョン通り案内パネル

事情を知っているため、一番高いつまみも一万ウォンを超えない。パジョンだけでなく豚肉炒め、タクトリタン(鶏肉の炒め煮)、豆腐キムチなども人気である。

パジョン屋は学生たちと共に歳月を経た。学生運動が盛んであった70～80年代、世の中への不満や人生の苦しみを吐露しながらマッコリを飲んでいた所が、このパジョン屋である。70%以上が20代の学生だが、残りはここで若い頃を送った1960年代生まれの世代である。彷徨っていた頃、酒を飲みながら食べた分厚く油っこいパジョンの味をなかなか忘れられないのだ。パジョン通りのパジョンは独特である。別名「豚カツパジョン」とも呼ばれるが、分厚い衣による充実した食感が特徴である。まるでピンデトクを連想させるこのパジョンは、ご飯なしに食べても満腹になる程である。



パジョン屋のメニューは全て1万ウォンを超えない。



壁にぎっしり書かれた落書きから学生たちの大学生活が垣間見られる。



パジョンにマッコリ、カクトゥギー皿さえあれば、肉料理も羨ましくない。



パジョン(ねぎの子チミ)の由来

パジョンは壬辰倭乱の東萊城の戦いから由来する。宋象賢府使と人民は数万の日本軍に対抗して籠城したが、武器がなくなり、拳句の果てにねぎを切って日本軍の目に投げてまで抵抗した。宋府使と人民のほとんどは戦闘で死亡したが、それ以来、東萊の人々は彼らの魂を称えるため、ねぎの子チミを焼いて王に進上した。

通りへのアクセス



通りツアー-Tip

地下鉄：1号線フェギ(回基)駅1番出口
 バス：120、147、201、261
 トンデムン(東大門)区庁
www.ddm.go.kr
 お問い合わせ：02-2127-4708

周辺のおすすめスポット

ホンルン(洪陵)樹木園 | 明成皇后の陵であるホンルンの跡地に設立された韓国初の樹木園。保有種数だけで約1,200種に至り、個体数は20万以上である。山林に関する様々な情報が得られる山林科学館もある。

クァンジャン(広蔵)市場 www.gwangjangsi.com
 1905年漢城府に登録された公式伝統市場第1号。洋服地、カーテンなど織物の卸売・小売市場で有名だったが、最近はマヤクキンバブ、ピンデトクなど特色ある食べ物で更に有名である。

ソウルで出会う
モンマルトル

ソレマウル
カフェ通り

<アメリカ>のオドレイ・トトゥにはなれないが、彼女が働いていたフランスのカフェの静けさは十分感じられる。毎朝パンの香りが漂い午後3時になると全ての食堂が昼寝をする街。韓国で見つけられる最高のフランス、それはソレマウル・カフェ通り。



ソレマウル(村)は、「ソウルの小さなフランス」と呼ばれる。この街がこのような雰囲気になったのは、1985年にソウルフランス学校が設立されてからである。フランス学校はソウルに住むフランス人の子供が故郷と同じ教育を受けられる学校である。ソレマウルの真ん中を通るカフェ通りは、このようなフランス人たちの生活のために自然と形成された。

ここで「カフェ」は、私たちがよく思い浮かべるコーヒーショップとは違う。フランスでいうカフェは、コーヒーはもちろん、ワインも売り、食事でもできる「レストラン」である。ほとんどのカフェにバルコニーやテラスがあり、バゲットやステーキまで売っている。

週末夕方のソレマウルの街並み。休日なのに静かな雰囲気である。



近隣に位置するソリプル公園

カフェ通りには正統派フランス料理にこだわる料理店が多い。大抵のレストランにはフランス出身、又は留学帰りのシェフがいる。これらのレストランの特徴は、午後3時前後にクローズして休み時間を取るという点である。

ここはパン屋も有名で、朝は焼き立てのパンを買うため行列に並んでいる人々を見ることができる。もう一つの特徴は、韓国の住民とここに住む外国人との調和を成した姿である。外国人たちは韓服(韓国の伝統衣装)を着て正月や秋夕(お盆)など韓国の祝日を一緒に過ごす。外国人専用住民センターではソウルグローバルセンターと連携して刺繍、韓紙工芸などを他国の人々に教える。フランス学校でも子供に韓国での生活に馴染んでもらうため、中学2年からは第2外国語として韓国語を教育する。

ソレマウル・カフェ通りは地下鉄駅から500メートル離れている。このような点がソレマウルだけの静かでヨーロッパみたいな雰囲気を保たせている。週末に来てモンドン(明洞)やカンナム(江南)のように騒がしくない。いつ来てもヨーロッパを感じられるのが、ここ、カフェ通りである。



ソレマウル・カフェ通りの全景



ソレマウルのソウルフランス学校
フランスの教育課程と同じ教育を行う。

こんがり焼き立てのパン。
朝はパンを買いに来た人で長い行列ができる。



ソレマウル・クリスマス市場

毎年12月第二週の土曜日はソレマウルのチョンリョン子供公園でクリスマス市場が開かれる。この日フランス人はフォアグラをはじめ、家で手作りしたチーズ、燻製サーモン料理等を持ってきて人々と分け合う。公園全体を明るく照らす色とりどりのクリスマスの飾りも見ものである。

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：3、7、9号線コソク(高速)ターミナル
駅4番出口
バス：142、148、406、ソチョ13、ソチョ14
ソレマウル(村)ブログ
blog.naver.com/young1089
ソチョ(瑞草)区庁 www.seocho.go.kr
お問い合わせ 02-2155-0114

周辺のおすすめスポット

芸術の殿堂 www.sac.or.kr | ウミョンサン一帯に位置する複合芸術センター。芸術全般を収容できる室内空間だけでなく、円形広場、伝統韓国庭園、野外舞台などが備わった世界的な施設である。

国立中央図書館 www.nl.go.kr | 地上7階、地下1階規模の韓国最大規模の図書館。国外図書約111万冊、国内図書約610万冊など合計約890万冊の本を所蔵している。



韓国上陸に成功した
中国グルメ

コンデ
ヤンコチ通り



こんがり焼けていくヤンコチ。
下焼きした後、炭火にもう一度焼く。

サムギョプサルやカルビではないが
急速に広まっているのがヤンコチ焼きである。
生臭さを減らして韓国人を魅了した
この中華料理は、コンデイックに専門タウンが
形成され、韓中の融合に貢献している。



ヤンコチ(羊肉串)通りができたのは、
2008年である。あるヤンコチ屋が繁盛す
ると、専門店が一気に増えた。2008年の
一年だけで約20のヤンコチ専門店が増え
た。経営者のほとんどは中国同胞。地域
的な特殊性もある。現在は減ったが、ソ
ンズン(聖水洞)に工場が多かった当時、そ
こに勤めていた中国同胞たちがこの地域
で多く通勤していた。近隣の建国大学や
漢陽大学の中国人留学生もチャヤドン
(紫陽洞)に多く住んでいた。自然とチャ
イナタウンが形成された。



ヤンコチ通りには
漢字がハングルより多い。

ヤンコチ通りは600メートルほどの長さである。「華僑街」又は「新チャイ
ナタウン」とも呼ばれる。韓国語より中国語の看板のほうが多い。ここで
は比較的安定した仕事をする中国人が多い。また、客の70%以上が
韓国人であるため、自然と韓国人と中国民族が交わる地域となった。

ヤンコチは中国の代表的な屋台料理である。中国西北部の「新疆地
域」に住むウイグル族がよく食べていた料理である。羊肉は消化もしや
すく栄養満点である。低カロリー、低脂肪、高たんぱくの代表的な料理
である。

中国のこわざ「羊頭狗肉：羊頭を掲げて狗肉を売る」にも頷ける。

この通りのヤンコチは中国本土のものとは違って臭みもなく、香辛料の味
も強くない。一番の理由は材料の違いだ。「羊肉が生臭い」という俗説
は、本当に生臭い味の羊を使ったからである。20か月以上の羊肉を「マ
トン(mutton)」、12か月未満を「ラム(lamb)」と呼ぶが、以前は中国で
主に食べるマトンを使っていた。香辛料の香りが強いのは、マトン特有の
生臭さを取り除くためである。

だが、ヤンコチ通りの肉はほとんどがラムである。また、炭火で下焼きした
後、もう一度焼くため、脂分が少ない。

惣菜としてはカクトウギ、薄い豆腐、ナッツ炒め、キュウリ、ニンニクが出る。
皮ごと食べるナッツは、特に韓国人が好きな惣菜である。ヤンコチがメイ
ンだが、他のメニューも多い。



「自動ヤンコチ焼き機械」をご存知ですか

ヤンコチを左右に動かし均等に焼く機械。一定にヤンコチを裏返すため、焦げる部位なく上手く焼ける。この機械を利用したければ、「自動ヤンコチ」と書いてある店へ行こう。

ヤンコチと惣菜。キュウリやナツメ、ニンニク、カクトッキ、薄い豆腐等で構成される。



卵に炒め、ズーラン・ハツモトなど他の料理もトライしても良さそう。

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：2,7号線コンディック(建大入口) 駅6番出口
 バス：240, 721, 2016, 3217, 4212
 クァンジン(広津)区庁
www.gwangjin.go.kr
 お問い合わせ：02-450-1114

周辺のおすすめスポット

オリニ・テゴンウォン(子供大公園)
www.sisul.or.kr/home_childrenpark
 クァンジン(広津)区ヌドン(陵洞)に所在する家族向けの休憩空間。53万平方メートルの総合公園で、森と芝生、レジャー施設が揃っている。
トゥッソム遊園地 | 音楽噴水、水辺広場、バラ庭園、自然学習場などで構成されている。尺取虫みたいな休憩空間「複合展望文化コンプレックス」も有名。



冷えた体温める
熱いスープ

サムガクチ
テグタン通り

有名な料理店は広報が必要ない。その味に惚れた人々が口コミで伝えるからである。ヨンサン区サムガクチ駅付近に位置するテグタン通りがまさにそうである。テグタンの辛い味に感動した軍人達が全国の至る所でこの通りについて口コミを広めてくれる。



サムガクチ(三角地)テグタン(たらスープ)通りは、1979年から形成された。最初にあるテグタン屋が定着し、数年で現在の数に増えた。味も味だが、この通りが更に有名になったのは、軍人たちのおかげである。

以前は現在の戦争記念館の位置に陸軍本部があった。自然と軍人が集まり、彼らが転出、派遣、転役などで他地方に行って伝えたことで、全国で有名なグルメ通りに浮上した。

ここに何の情報もなく来たら、がっかりするかもしれない。テグタン通りと大きく書いてあるわけでもなく、関連情報も多くない。だが、全てのテグタン屋が数多くの常連を保有しているほど、その味は認められている。夕方になると、いつも人で賑わう。

この通りのたらには、特に魚肉が多い。特別なだし汁を入れなくても、たら自体から深い味がにじみ出る。各店が同様に古いだけにメニューもほぼ似ている。テグタンとテグ・シリ(たらちり)、テグ・ネジャンタン(たらの内蔵スープ)程度である。惣菜も似ている。アガミ(エラ)の塩辛やキムチ等である。



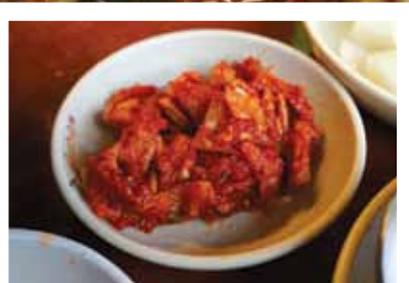
ほとんどのテグタン屋は店頭に出演した番組の名前がぎっしり書いてある。

アガミ(エラ)の塩辛は、これだけでご飯が進むほど塩辛い。たっぷりのたらに白子や卵、セリと熱いスープで満腹になったら、残りでチャーハンをつくる。

たらは代表的な低カロリー・高たんぱく食品である。100グラム当たりのカロリーは80キロカロリーだが、たんぱく質の含有量は、17グラムもある。

「たんぱく質の宝庫」といわれる鶏むね肉(100グラム当たり16グラム)よりも多い。アミノ酸のうちタウリンが豊富で、疲労回復や視力回復、肝機能保護に良い。また、たらの肝には脂肪とビタミンAが多く含有されており、肝油の原料として使われる。

非常に有名なので夕方6~7時になるとほとんどの店は席がない。それでも2~30分待つと席が空くので、諦めずに待ってみよう。



魚肉たっぷりのテグタン

一緒に出るアガミの塩辛も絶品。



テグタン通りの食堂には常連が多い。

冬の薬膳、テグ(たら)

テグタンは冬に食べてこそ真の味が味わえる。朝鮮最高の名医ホジュン(東医宝鑑)で「たらは氣力を補うが、内蔵と脂の味が更に良い」と説明している。たらは産卵期の12月から2月までが最も美味しい。



通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：4、6号線サムガクチ(三角地)駅
14番出口
バス：ヨンサン03、100、150、151、502
ヨンサン(龍山)区庁
www.yongsan.go.kr
お問い合わせ：02-219-6114

周辺のおすすめスポット

戦争記念館 www.warmemo.or.kr | 護国資料の収集、護国精神の向上等を目的に1994年開館した記念館。建坪2万5千坪に地下2階、地上4階規模で、実に16万人に達する戦死者名簿が奉安されている。

国立中央博物館 www.museum.or.kr | 文化体育観光省傘下の国立博物館で、約30万点の遺物を所蔵している。韓国最大規模の博物館で、古代館、寄贈館、書画館、アジア館など6つの常設展示館で構成されている。



風に吹かれて漂う
香ばしい香り

トボンサン 豆腐通り

速く便利なものだけを追求する世相に反して「ゆっくりヘルシーに」を叫ぶ健康志向ブーム。トボンサンの裾にある豆腐通りは健康食の代表食品の豆腐を家庭式に直接作って人々に足を運ばせる。山を下りて飲むマッコリ一杯もその味を更に深くする。



ドップ(豆腐)通りが形成されたのは1980年代からである。トボンサン(道峰山)の入口に並んでいた出店をもと下に移して正式な店に変えたのである。2007年トボンサン国立公園が無料で開放され、急に訪問客が増えた。更に2000年代後半から国民の健康志向が高まり、その代表食品の豆腐も人気が上昇した。現在、トボンサンは年間約1000万人が訪ねる主要登山コースである。

登山客がほとんどだが、この通りのソンドップ(手作り豆腐)を食べるためだけに訪ねる人も多い。この豆腐を味わった人は、その味が忘れられないと口を揃える。トボンサン・ソンドップの違いは、まず毎日オーナーが直接作るという点にある。カンファド(江華島)の塩田で仕入れる天然にがりを使って豆腐を作る。豆腐通りに入ると一番最初に見える風景は、店の前や裏で豆腐を作っている姿である。毎日24時間前に豆をふやかし、豆汁を沸かす。おからを取り除き、天然にがりを入れると、豆腐が完成する。

この豆腐は、私たちが一般的に食べる工場式の豆腐とは異なる。さっぱりして柔らかい。淡泊なだけでなく香ばしい。出来立てのアツアツの豆腐が食べられるのもメリット。ソースや醤油がなくても非常に美味しい。

このメニューはヘムル・スンドップ(海鮮入りおぼろ豆腐チゲ)、ドゥブチゲ(豆腐チゲ)、トゥップソッ・チョンゴル(豆腐とキノコの寄せ鍋)、ドゥブ・ボサム(豆腐ボサム)、ドゥブギムチ(豆腐キムチ)、モドゥムドゥブ(豆腐盛り合わせ)等で、ほぼ似ている。まず豆腐料理を注文すると、惣菜としておからが出る。豆腐盛り合わせは3色豆腐にエゴマの葉、玉ねぎ等を酸っぱく和えて一緒に食べる。青、橙、白の豆腐が出るが、青いのはヨモギ、橙はニンジンで作ったものである。



店の入口では、このように家庭式ソンドップを作る場面を見物できる。



豆腐通りのソンドップは手作りで、工場式より柔らかく香ばしい。



通りへのアクセス

通りツアーTip💡

地下鉄：1、7号線トボンサン(道峰山)駅
1番出口
バス：106、107、108、140、141
トボン(道峰)区庁 www.dobong.go.kr
お問い合わせ：02-2091-2120

周辺のおすすめスポット📷

北ソウル夢の森 dreamforest.seoul.go.kr | カンク(江北)区ボンドン(樊洞)、ミアドン(彌阿洞)、ソングク(城北)区ウルゴクトン(月谷洞)一帯にあるカンク最大の公園。アートセンター、樹木園にバドミントン場、運動施設等が備わっている。

テルン(泰陵) | 中宗の二番目の継妃、文定王后尹氏の墓。王妃の単陵とは信じがたいほど勇壮な陵で、造成当時の文定王后の勢力がどれだけ強かったかを伺わせる。12面の屏風石に十二支神像と雲の模様を刻み、屏風石の上の溝石の中央に十二支を文字で彫り入れた。

食事の後食べるおから。
包装したおからはタダでもらえることも。



豆腐通りの主な客は、
やはりトボンサンに来た登山客である。



トボンサンの入口に豆腐屋が軒を連ねている。

知って登るともっと楽しいトボンサン

トボンサンには登山に関わる様々な見どころがある。国立山岳博物館では山岳人が使う装備やキャンプ文化の歴史を見ることができる。トボン(道峰)探訪支援センターでは登山コースやトボンサンの各種情報が入手できる。





遊び通り

- シンチョン(新村)ヨンセロ / 50
- ホンデ(弘大)テンテン通り / 54
- チョンノ(鐘路)インサドン(仁寺洞)通り / 58
- イテウォン(梨泰院)ウサダンギル / 62
- チョンノ(鐘路)プآمدン(付岩洞)ギル / 66
- シンサドン(新沙洞)カロスギルーセロスギル / 70
- チョンダム(清潭)韓流スター通り / 74
- チョンドンギル / 78
- ヘバンチョン通り / 82
- クァンヒドン(光熙洞)中央アジア通り / 86

若さの流れに
歳月を任せる

シンチョン
ヨンセロ

誕生から現在まで若さのため、若さにより変化し発展してきたのがシンチョン・ヨンセロである。ヨンセ大学をはじめ付近の6校の大学から溢れ出る若さの血気が100年以上の間ここを青春のメッカにした。世代が変わってもこの流れは歳月より速い。



ヨンセロは、シンチョン(新村)の真ん中を通る道である。シンチョンという名前が付けられたのは、朝鮮時代初期のことである。太祖李成桂がハニョン(漢陽)遷都の新しい都に内定したのである。結局、都城は設立されなかったが、500年が過ぎた現在はソウル西部の中心地で、最も活気溢れる街の一つである。地理的にはアンサン(鞍山)やノゴサン(老姑山)、ワウサン(臥牛山)に囲まれている。

この地域に大きな商圈が形成されたのは、近隣に大学が多いためである。1914年ヨンセ(延世)大学の前身であるヨンヒ(延禧)専門学校が設立され、イファ(梨花)専門学校が東に設立された。付近にはソガン(西江)大学、ホンイク(弘益)大学があり、距離の離れたミョンジ(明知)大学や韓国航空大学からも学生たちが集まる。そのため、シンチョンとヨンセロの雰囲気は多分に「学生的」である。ヨンセ大学の前には懐事情の良くない学生たちのため、安い肉屋が軒を並べており、下宿街やコーヒーショップ、文房具屋なども多い。特にヨンセロの両側の裏には下宿街が広がっており、人気ドラマ「応答せよ1994」の背景にもなった。



週末はバスも車も通行できない
歩行者天国に変わる。



恋人達の待ち合わせ場所に愛用された時計塔。
実際は塔というよりは時計の造形物に近い。

ホンイク文庫前にある小説家
チェ・インホのハンドプリント



長髪にデニムのジャケットを着て踊っていたディスコティック「スペース」も、ロックンロールについて論じながらビールを飲んだ「ウッドストック」もシンチョンの古いランドマークである。現在は望遠鏡の造形物が待ち合わせ場所として人気だが、シンチョンに詳しい人たちは「百貨店の時計塔で会おう」という言葉に慣れている。

久しぶりにシンチョンを訪問した人々は、広がったヨンセロを見て驚き、感心する。所々に座って休めるようなベンチが設置され、ホンイク文庫の前にはチェ・インホなど有名な文人のハンドプリントがある。バス停もきれいに整備され、横断歩道の信号も最小化されている。

最近、ヨンセロは歩行者天国として生まれ変わった。4車線の道路が2車線に減り、週末は歩行者だけが通行できる。週末になるとシンチョンロータリーや中央十字路で公演が行われ、手作りのアクセサリを売る商人で賑わう。歩行者のため、歩道の段差をなくし、所々にかわいいう造形物が置かれている。シンチョンの思い出を歌う異色の空間「シンチョン(新村)プレイバス」も新しい名物として登場している。



ヨンセ口の両側には下宿街が続く。



ヨンセ大学のすぐ前に位置するチャンジョン教会と薬局街。



ヨンセ(延世)大学の正門。ヨンセ口の名前はここから由来する。



ヨンセ口に古くからあるホンイク文庫。無くなりかけたが、市民の反対運動で無事残った。

シンジョン(新村)プレイバス

2階建てバスを改造した遊び空間で、シンジョンの様々な地域ストーリーを音楽的に表現した。約150のLP、CD音楽を聴くことができ、DJボックスがあつて様々なミックスができる。シンジョンの青春ストーリーコーナーでは、シンジョンの昔と現在が共存する姿を一目で見ることができる。



通りへのアクセス

通りツアーTip💡

地下鉄：2号線シンジョン(新村)駅2、3番出口
 バス：163、171、172、472、700
 ソデム(西大門)区庁 www.sdm.go.kr
 ソデム区庁ブログ tongblog.sdm.go.kr
 お問い合わせ：02-330-1114

周辺のおすすめスポット📷

トンニンムン(独立門) | 史跡第32号。独立協会が韓国の永久独立を宣言するため設立した門。フランスの凱旋門がモチーフで、1979年に現在の位置に移された。

アンサン(鞍山) | ヨンセ大学の裏に位置する高さ300メートルの低い山。朝鮮時代は母の山という意味で「モアクサン(母岳山)」と呼ばれた。虎の出没した所でも有名。27の湧水があり、登山路が発達している。



ヨンセ(延世)大学

ソンサン口

シンジョン・ヨンセロ

チャンジョン(滄川)教会

アウトバック

☎ トクスリ喫茶店

☎ トンカフェ

☎ エンジェルナス

チャンソ(倉西)小学校

シンジョン(新村)プレイバス

チャンジョン(滄川)子供公園

☎ ヒュンダイユープレックス

☎ チョソノク

クラックスホテル

CGV

☎ ヒュンダイ(現代)百貨店

シンジョン口

2番出口

3番出口

☎ オンザボーダー

シンジョン(新村)駅

☎ チャンジョン(滄川)小学校

汽車の去っていった所に
満たした希望

ホンデ テンテン通り



サヌルリム小劇場のすぐ傍のワウサン口32ギル。
警笛を吹きながら走る自動車も、荷物を手に行き来する人も
いまは見られないが、新しい実験が花を咲かせている。
芸術家と商人の融合が通りに活気を与えている。

テンテン通り入口に位置するサヌルリム
小劇場



この小さい市場は、2014年6月に数名のセラーが集まり、始まった。小さくスタートしたが、その後、人々が集まり続けた。口コミとテレビ番組で知られ、秋になるとその規模は更に拡大した。

テンテン通りの入口の丘にはインディーズバンドの故郷といえる「サヌルリム小劇場」がある。また、ホンデ(弘大)方面には多くの美術教室がある。位置的に以前から多くの芸術家が住み、滞在し、行き来した。そのような芸術家たちがこの街を復活させようと乗り出しているのである。この人々はテンテン通りを「ホンデの周辺で唯一巨大資本に飲み込まれていない所」と説明する。

だが、日増しに上昇する土地価格、住宅価格の余波はここにも及んでいる。特に2017年完工を目指す京義線公園計画の発表後、更にひどくなっている。

テンテン通りの変化は、これが全てではない。街の雑誌「テンテンマガジン」も作られ、芸術家と住民をつなげる「友達追加プロジェクト」も計画中だ。また、年に数回観光客と芸術家、住民と公共機関が共に参加する祭りも開かれる予定である。

いまは空き地に変わった京義線鉄道廃線跡





春から秋まで運営されるテンテン通りマーケット

ユニークな物はテンテン通りマーケットで

テンテン通りマーケットでは市場に良い物を出すセラーを常時募集している。参加費は5千ウォンで、小中高生は3千ウォン。

家に眠っている物を売買したり、物々交換したりできる。



手作りアクセサリーの販売から即席お絵描きまで様々なコーナーがある。



いまは芸術家の遊び場になっているテンテン通りの鉄道廃線跡

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：2号線、空港鉄道ホンデイク
(弘大入口)駅6番出口
バス：270、271、273、602、603、707
マポ(麻浦)区庁 www.mapo.go.kr
お問い合わせ：02-3153-8114

周辺のおすすめスポット

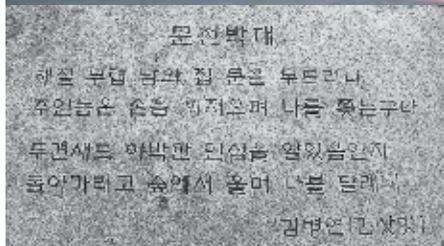
メセナポリス www.mecenapolismall.co.kr
峡谷型のストリートモール。コエックスモールやタイムズスクエアのように密閉した空間ではなく、真ん中が吹き抜けの天井であり、快適である。

ワウサン(臥牛山)公園 | マポ(麻浦)八景の一つであるワウサンに位置する公園。森に沿って散策すると湧水を過ぎて自然学習観察園につながる。ホンイク(弘益)大学の裏山としても知られている。



ソウルの中で感じる
韓国の趣チョン
インサドン通り

世界が急変する中でも
韓国固有の趣を保ち
継承しようとする通りがある。
韓国の多くの芸術品を
見ることができ、
伝統茶はもちろん
精進料理まで、
「韓国」といえば思い浮かべる
多くのものが
インサドン通りにある。
韓国で観光客が最も多く
集まるところの一つだが、
その中には韓国の美しさは
もちろん、時代の変化に
順応せざるを得なかった
昔の人々の歴史も
溶け込んでいる。



インサドン通りの所々には詩が刻まれている。

インサドン(仁寺洞)通りは、インサドン63番地からクワンフンドン(寛勸洞)136番地に続く約700メートルの道を指す。インサドンは法定洞であり、行政区域上はチョンノ(鐘路)1~4洞に属する。現在は無くなったが、以前はサムチョンドン(三清洞)から始まりチョンゲチョン(清溪川)に至る川があった。インサドン通りは、その川に沿って形成された。

インサドンは官街であると同時に居住地域であった。国の功臣の業績を調べる「忠勳府」があり、風紀紊乱等の取り締まりをしていた「里門」もあった。インサドンのアイデンティティーに最も影響を及ぼした官公署は、絵画を教え、関連の試験を行っていた「図画院」である。図画院の影響で、ここに骨董品店や画廊、表具屋などが集まった。

主に中人(中間階層)が居住したが、李珣、李浣、趙光祖などもここに



インサドン通りの全景

住んだ。伝統文化芸術の宝庫として認識されるが、そのような特徴のため、文化略奪の関門にもなった。日本植民地時代に兩班(ヤンバン、最上位身分)層が没落し、保有していた古美術品や骨董品をここに売り出した。日本人はここで韓国の芸術品を容易に手に入れることができた。

伝統文化の通りという言葉通り、韓国固有の物に多く接することができる。団扇、煙管、仏像から書道作品、韓国画など無いものが無いほどである。食堂や喫茶店、居酒屋等も韓国的なところが多い。餅や茶菓子をはじめピンデトク、マッコリに至るまで様々である。ソウル市はこのようなインサドンの特徴を継承し、発展させるため、1988年に伝統文化の通りに、2002年には第1号文化地区に指定した。

インサドン通りは、外国人が半分以上を占めているといっても過言ではない。特に週末は様々な人種の人々が様々な言語で話す風景をよく見かける。ほとんどの看板がハングルなのも異色である。サムジギルというユニークな展示空間もある。2004年にオープンした工芸専門ショッピングモールで、50余りの工芸品店と無形文化財の常設展示販売場がある。

インサドンを詳しく見たいなら、まず観光案内所へ。英語、中国語、日本語が話せる文化解説士が常駐しており、とりわけ外国人にとっては安心だ。週末は「歩きたくなる道」として運営され、車の通行が禁止される。



様々な形の仏像もインサドンでは容易に見つけることができる。

整然と並べられた筆を鑑賞する通行人

韓屋生活体験

インサドンはもちろん、チョンノ(鐘路)区全域で楽しめる韓屋体験コース。従来のホテル等の宿泊施設と違い、韓国の家庭を直接訪問し、家族の一員のように生活できる。

韓服はもちろん団扇から煙管まで、あらゆる韓国的な物がある。

インサドン通りには英語の看板がほとんどない。

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：1号線チョンガク(鐘閣)駅3番出口、
3号線アングク(安国)駅6番出口
バス：100、101、103、270、370
文化地区インサドン(仁寺洞) hiinsa.com
チョンノ(鐘路)区 tour.jongno.go.kr
お問い合わせ：02-737-7890

周辺のおすすめスポット

チョンミョ(宗廟) jm.cha.go.kr | 朝鮮の歴代王と王妃の位牌を祭り、祭祀を行った場所で、史跡第125号。朝鮮王朝の儒教的伝統である王室の祭礼文化を知ることができる。総面積は5万6,503坪。

チョンゲチョン(清溪川) cheonggyecheon.or.kr
長さ10.84キロメートル、流域面積59.83平方キロメートルの川。1960年の覆蓋工事で道路下に埋没されたが、2005年10月、復元事業を通して45年ぶりに再び公開された。



古い建物の隙間で輝く
アーティストの息吹イテウォン
ウサダンギル

60年代と21世紀の調和が見たいときどこへ行けばいいだろうか。映画のセットや博物館にしか無さそうだが、イテウォン・ウサダンギルの若いアーティストたちはそれを生活の中で作り出した。見れば見るほどその真髄が感じられる絶妙な所である。



ウサダンギルは、太宗時代に雨乞いの儀式を行うために設置した「ウサダン(雲祀壇)」に由来する。独立後、掘り立て小屋の集落ができたが、1960年代に政府の整備事業により煉瓦の家の集落に変わった。その後、再開発の動きがあったが、取消になった。この道の一番の魅力は、昔のものと新しいものとの絶妙な調和である。

ドラマ「野人時代」に出そうな旧式の理髪店があったり、すぐ隣りに最新コーヒーロースターのあるコーヒーショップがあったりする。生活の疲れを表情に露わにしているお婆さんが通り過ぎたり、髪をツーブロックに切った派手な青年が登場したりする。



ウサダンギルが現在のように変わり

始めた背景には、若いアーティストたちの努力がある。建物が古いため賃貸料が安く、自然と漂うヴィンテージな感じが彼らの心を魅了した。

ウサダンギルの真ん中にあるソウル中央聖院。韓国イスラム教の総本山で、70年代に建設された。

彼らはウサダンギルをより異色のスペースに変えようと動き始めた。あちこちに絵や文字を刻んだり、他のアーティストたちを招待したりした。それ以来、スタジオやカフェができ始め、センスあるオーナーたちが集まってきた。ソウル中央聖院の隣の階段で開かれるフリーマーケットの「階段市場」もそのアイデアの一つである。

この魅力は、少し注意深く見てみると、すぐ分かる。6、70年代を連想させる多少乱雑な通りに、いきなりかわいい小物屋が現れる。どんなメニューを売っているのか分からない食堂や、店なのかオフィスなのか区分できない空間も続々と登場する。

ウサダンギルの現状を最もよく示しているのは、あるカフェに書かれた文章である。「この空間は私たちが好きで作った空間でもありますが、皆と一緒に交わりながら暮らしていく話をしたくて作った空間でもあります。どうぞお気軽にお立ち寄りください」



週末「階段市場」が開かれる階段。
普段は見られないセンス溢れる物がたくさんある。

どうぞ、階段市場

階段市場は60人以上の地元アーティストたちが作ったフリーマーケット。かわいい形のクッキーからアフリカ風のネックレスまで様々な物を販売する。

運営期間：3月～10月

運営時間：12:00～18:00

場所：ソウルイスラム中央聖院の隣の階段一帯



ホンデ(弘大)通りと間違えるほど、
ウサダンギルにはかわいいショップが多い。

ある芸術家のスタジオ。「どうぞ」と書かれた立て看板を
見る前までは何の場所か察しがたい。



「パブ(飯)」「スル(酒)」という字でやっと食堂だと分かる。

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：6号線イテウォン(梨泰院)駅
3番出口

バス：ヨンサン01、400、405、421
イテウォン(梨泰院)観光特区連合

www.itaewon.or.kr

ヨンサン(龍山)文化体育観光

www.yongsan.go.kr/site/ct

フェイスブック

www.facebook.com/wosadan

お問い合わせ：02-797-7319

周辺のおすすめスポット

サムスン美術館リウム

leeum.samsungfoundation.org

イ・ピョン Chol 元サムスン会長が収集した美術品を集めて設立した美術館。韓国の古美術品とアンティ・ウォール、ナム・ジュン・パイクなど国内外の有名作家の作品が常設展示されている。

キョンリダングル | 最近浮上している多国籍グルメ通り。カナダのビザはもちろん、フランス風フライ、メキシコのタコスやギリシャ料理のフアラフェルまで種類は様々。異色の魅力がある街。



白砂室溪谷の下の 楽園のような街

チョンノ ブアムドンギル

ブアムドンギルは楽園のような街と呼ばれる。山があって水があり、リンゴの木やツタが訪問客を歓迎する。キョンボックンの北西の奥に位置するこの街は様々な理由により昔のままの思い出と記憶を維持している。カフェ通りでくつろぎ、白砂室溪谷ならではの飾らない自然を満喫しよう。



ブアムドン(付岩洞)ギルは「ブチム岩」説話に由来している。ブチム岩はモンゴルの侵入を受けた高麗初期の話にまつわる岩。この岩は傾斜が急で滑りやすいが、ここにきれいで平べったい石を置いて自分の年の数だけ擦って石が落ちなければ願いが叶うという伝説がある。ある婦人がモンゴルに強制徴用された夫のために誠心誠意を込めて祈り、願いを祈って数カ月経ったある日、石がびったりくっ付いた。それから数日後、夫が戻ってきたという。

ブアムドンギルは、自然と文化を同時に経験できる街である。ユン・ドンジュ(尹東柱)文学館から丘に沿って上ると、かわいいカフェが並ぶ。この街を世に広めたドラマ<コーヒープリンス1号店>のコーヒーショップもブアムドンギルにある。箸ギャラリー、ろう人形ギャラリーなど風変わりなギャラリーも多い。グルメガイドで見た有名な料理店も揃っている。



ブアムドンギルの始まり、紫霞門(彰義門)

白砂室溪谷は、朝鮮時代の文人・李恒福の雅号「白砂」から由来した。ここに李恒福の別荘があったのである。ブアムドンギルから白砂室溪谷に移る入口は、まるで隠れた庭園に向かう門のようだ。かわいい家が瞬時に消え、鬱蒼とした森が現れるためである。イヌアンサン(仁王山)とブガッサン(北岳山)の静けさと白砂室溪谷の存在から、ブアムドンは「ムゲ(武溪)」洞という別名でも呼ばれた。「ムゲ」とは楽園を意味する。

ブアムドンギルがこのような趣のある風景を維持している大きな理由は、近くに青瓦台(大統領府)があるためである。軍事保護区域・開発制限区域であるため、新築の建物があまりなく、高いビルもない。公共交通機関でのアクセスは少し複雑なため、付近のサムチョンドン(三清洞)に比べてあまり混雑しない。

ショッピングはカロスギル
食事はセロスギル

シンサドン
カロスギルー
セロスギル



行き交う人々がシックなオシャレ上級者に見えるシンサドン・カロスギルは、旅行に行かなくても異国的な魅力が溢れる韓国のショッピング観光名所である。3~4年前から企業銀行シンサドン支店からシンサドン住民センターに至る約700メートルの通りが商店で飽和状態になり、カロスギルを横切る裏通りに異色のカフェや店が一つ二つでき始めた。若者や観光客に支持され、横(カロ)に縦(セロ)に拡張しているファッションの街を歩いてみよう。

観光客に道を教えているガイド



異国的な雰囲気を感じるショップの全景

大韓民国のファッション名所カロスギルは、1989年の仏ファッション教育機関エスマードの設立と、91年のソウルモードファッション専門学校の開校を機に、デザイナー志望者と留学組デザイナーの聖地となった。

1982年にチョンノ(鐘路)のイ画廊が移転し、カンナム(江南)初の商業画廊をオープンさせて以来、カロスギルは「芸術家の街」と呼ばれてきた。

セレクトショップやポップアップ・ストアが多く、フリーマーケットも頻繁に開かれ、良い商品を安く購入できる機会もある。

カロスギルがファッション名所なら、裏通り商圈の全盛時代をもたらしたセロスギルは、浮上する人気スポットである。セロスギルは3号線シンサ(新沙)駅8番出口を出て、トサン公園を中心に続くカロスギルの両側の通りに沿って散在している道である。セロスギルという名前には2つの由来がある。道が狭いため漢字の「セ(細)」から由来したという説と、カロスギルに対比する意味で「カロ(横)」の反対語という説がある。「ショッピングはカロスギルで、食事はセロスギルで」という言葉もできた。

2013年からデザイナーや芸術家たちが高い賃貸料のためカロスギルを離れてここに集まり、新しい商圈が形成された。

小規模のアートショップや工房など、本来のカロスギルの芸術家通りの性格をセロスギルが受け継いでいる。若者の聖地らしくSNSの口コミで有名になったこの街の主な話題はグルメ情報である。

通りへのアクセス

通りツアーTip💡

地下鉄：3号線アックジョン(狎鷗亭)駅
5番出口、シンサ(新沙)駅8番出口

バス：145、148、240、440、4212

カンナム(江南)観光情報センター

kr.tour.gangnam.go.kr

カロスギル&セロスギルブログ“ザ・ダンゴル”

blog.naver.com/thedangol

お問い合わせ：02-3445-0111

周辺のおすすめスポット📷

韓流スター通り | カンナム(江南)を楽しむもう一つのTip! ビートルズのロンドン・アビー・ロード、オードリー・ヘプバーンのスペイン広場などスターとストーリーのある世界の名所に劣らない街がK Star ROAD、韓流スター通りである。韓流スターの行きつけショップや芸能事務所等のテーマで構成されている。

アックジョン・ロデオ通り | 「ロデオ通り」という名称は、1990年代初めに自由を求める若者たちがビバリーヒルズのロデオ通りを標榜してアックジョンファッション通りに付けた別名である。高級衣類、雑貨屋が並ぶこの街は、海外ブランドが韓国市場での成功可能性を試すための試験売場を運営する街として知られている。



まるで大使館のように見えるここは、カロスギルの有名なグルメ店である。スペイン料理マニアに人気だ。

歩道を見ると情報が見える!

カンナム(江南)区は、全国で初めて主な観光名所の歩道ブロックにQRコードを附着し、誰でも手軽にスマートフォンで周辺の観光地情報を受信できるようにした。歌手PSYの影響でカンナムを訪ねる外国人観光客が急増したことを受け、コエックス(COEX)とカロスギルに特殊製作した人造大理石の歩道ブロック内にQRコードを附着して埋め立てた。QRコードをスキャンすると、英語、日本語、中国語に翻訳されたモバイルページに接続される。位置案内、ショッピング、レストラン、カフェ、周辺の観光地情報を受信できる。



カロスギルの所々に案内マップがある。



通りの露店で様々な商品を見ることができる。

異色の外見・インテリアが面白い店



韓国版アビー・ロード 韓流の中心

チョンダム 韓流スター通り



韓流スター通りは、2014年3月から整備が始まった。「K-ROAD」という都市ブランディングプロジェクトの一環で、チョンダム洞(清潭洞)とアックジョン洞(狎鷗亭洞)一带の約1キロメートルの区間に位置している。過去数年間の韓流の急速な浮上を受けて、韓国人はもちろん、外国人観光客に更に豊かな楽しみを提供することが狙いだ。韓流スターの行きつけのショップはもちろん、多くのスターを輩出した芸能事務所を見て回るができる。

ここに韓流スター通りがつけられたのは、いくつかの理由がある。まず、芸能事務所が集まっていることだ。JYP、SMエンターテインメントに加え、キューブ、FNCなど様々な事務所がある。芸能人たちが食べて、寝て、生活する空間であり、カフェに座っているだけで芸能人たちを見かけることができる。特に大手芸能事務所付近のコーヒーショップは、韓流スターに会いたがるファンで賑わう。次に、観光客のためのインフラが充実していることだ。百貨店を筆頭に多くのファッション売り場があり、文化生活ができるギャラリーも多い。

この街の見どころは、スターのハンドプリントである。中国の韓流スター、チャン・ナラやKARAのハン・スンヨン、2PMのテギョンのハンドプリントも見つけることができる。また、スターの思い出のある名所、行きつけのグルメ店など計48の「ストーリー売場」が指定され、観光客のためにわかりやすい鳥の形のシンボルマークが付いている。所々にフォトゾーンベンチがあり、カンナム(江南)観光センターとストーリー売場にガイドブックが配置されている。



ロンドンのアビー・ロード、ローマのスペイン広場が特別に感じられるのはなぜだろうか。そこにはスターがいてストーリーがあるためである。アビー・ロードにはビートルズが、スペイン広場にはオードリー・ヘプバーンの思い出がある。最近、ソウル市は韓国チョンダム-アックジョン一带に韓国版アビー・ロードともいえる特別な空間を作った。それが韓流スター通り(K-star road)である。



SMエンターテインメント。
少女時代、スーパージュニア等が所属している。

JYPエンターテインメント。
2PM、ワンダーガールズ等が所属している。



韓流スター通りはチョンダム・アックジョンファッション特区を基盤にし、いろんな体験を楽しむ。

韓流体験館

カンナム(江南)観光情報センターには韓流を直接見て聞いて触れる韓流体験館がある。タッチスクリーンを通して韓流スターの未公開映像を見ることができ、韓流ドラマに出た衣装を試着することもできる。



ハン・ソンヨン(KARA)のハンドプリント



韓流スター通りのシンボルマーク

地下鉄駅でファンを迎える2PMのジュノとチャンソン



通りへのアクセス



通りツアーTip

地下鉄：プンダン(盆唐)線アックジョン(狎鷗亭)ロデオ駅1~6番出口
 バス：143、145、240、352、440
 カンナム(江南)観光情報センター
kr.tour.gangnam.go.kr
 お問い合わせ：02-3445-0111

周辺のおすすめスポット

ホリム(湖林)アートセンター

www.horimartcenter.org | 韓国美術の美と獨創性が垣間見られる場所。土器、陶磁器、絵画、金属工芸品など韓国の古美術を代表する伝統文化遺産や遺物が展示されている。陶磁器と櫛目土器をモチーフにした外観が印象的。

トサン公園 | 獨立運動家の島山(トサン)・安昌浩を称えるため設立された公園。トサンとその夫人イ・ヘリョン女史の墓、銅像、記念館等がある。映画やドラマのロケ地としても脚光を浴びている。

街路樹の蔭から感じる
歴史の息吹

チョンドンギル

大韓民国の近現代史は多くのストーリーと共に痛い記憶をも残されている。近代の中心を横切るチョンドンギルは韓国の長い歴史が秘められた近代通りである。美しいイチョウの木はおまけ。



チョンドンギルは、トクスグン(徳寿宮)正門のテハンムン(大漢門)からシンムンロまで続く1キロメートルの道である。朝鮮太祖・李成桂の継妃だった神徳王后の墓「チョンヌン(貞陵)」が位置しており、こう名付けられた。

この道は、自然と歴史が調和を成している。道に沿って続くイチョウの木は、季節に応じて色を変え、イファ(梨花)女子高校、チョンドン(貞洞)教会など赤い煉瓦の近代式建築物は、歳月に関係なくその趣を誇っている。

近代式建物が多く建設されたのは、地理的な位置のためである。ソデムン(西大門)とソソムン(西小門)の間に位置するため、城壁が保護膜となり、自然と早期に王室や兩班(ヤンバン)官僚の住居空間として発達した。特に19世紀後半、西欧列強の公使館が設立され、西欧式の教育機関や宗教の建物が集中した。教育機関としては韓国の女性教育の元祖といえるイファ女子高校があり、チャンドク(昌徳)女子中学校、培材(ペジェ)学堂も位置している。韓国初のプロテスタント建物のチョンドン教会(貞洞第一

チョンドン(貞洞)展望台から眺める
チョンドンギルとトクスグン(徳寿宮)

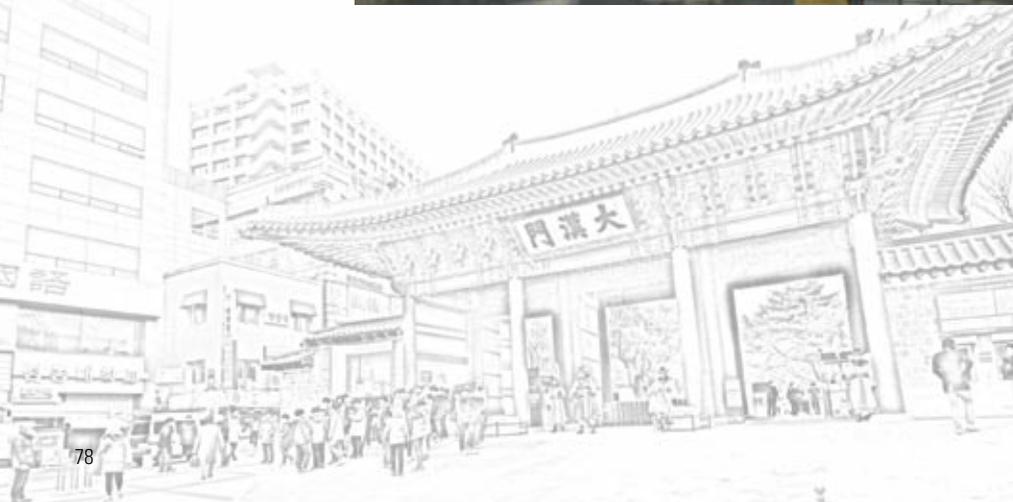


教会)、韓国を代表する劇場のチョンドン(貞洞)劇場も見ることができる。日本植民地時代に強圧的に閉鎖された独立新聞などの言論機関もここにあった。「俄館播遷」という辛い歴史を有するロシア公使館跡地も見ることができる。

歴史的な要素を抜きにしても多くの魅力がある。歩きやすくなるため、1999年、2車線道路を1車線に減らした。また、道路の形をくねくねさせ、車が速度を出せないようにした。このように様々な要素が重なり、チョンドンギルは平日も休日でも人々で賑わう。特に平日のランチタイムはサラリーマンが大勢集まるが、多くの大企業や言論機関、官公署が付近に集中しているためである。

チョンドンギルが特に美しいときは、天気のいい春や秋である。毎日のように野外公演が行われ、ソウル市立美術館では年間常時企画展が開かれる。ミョンドン(明洞)やキョンボックン(景福宮)等と共に観光客が必ず寄るコースの一つである。1999年ソウル市の「歩きたくなる道」1号に選定され、2006年には建設交通省選定の「韓国の美しい道100選」で最優秀賞を獲得した。

フランシスコ教育会館





チョンドン(貞洞)第一教会



天気の良いときはチョンドンギルの至る所で祭りが開かれる。

秋に楽しむ「チョンドン(貞洞)文化祭」

毎年10月頃、イチョウの落ち葉が盛んな頃に開かれる祭り。ソウル市立美術館とトクスグン(徳寿宮)トルダムキル(石垣道)を含め、チョンドンギル全体が祭りの舞台となる。

人気歌手の公演はもちろん、観光客が直接参加できる宝探し、フェイスペイント等のイベントも行われる。



韓国を代表する劇場、チョンドン(貞洞)劇場



培材(バジ)学堂東館の歴史博物館



通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：1、2号線シチョン(市庁)駅
1番出口
バス：103、150、401、402、1711
チュン(中)区文化観光
tour.junggu.seoul.kr
お問い合わせ：02-3396-4114

周辺のおすすめスポット

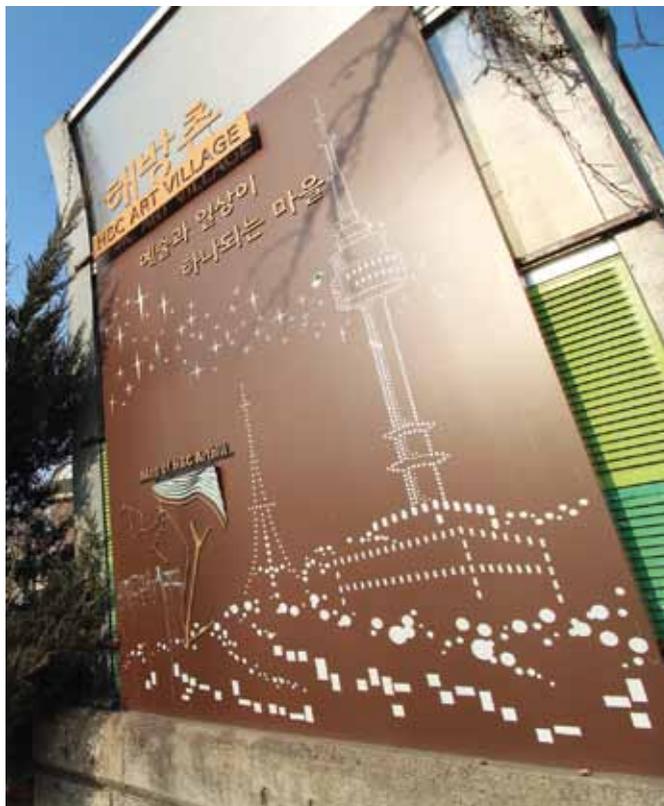
ソウル歴史博物館 www.museum.seoul.kr | ソウルの始まりから現在までの姿が見られる博物館。他のどの都市の博物館より豊富な展示物があり、朝鮮時代のソウルの人々の生活と文化を中心に展示している。

キョンギョジャン(京橋荘) | 白凡・金九先生が使っていた個人私邸。史跡465号で、シムン口の向かいのピョンドン(平洞)に位置している。金氏が建国運動を主導するとき、「ソデムン(西大門)キョンギョジャン」と呼ばれ、民族陣営の集結地に使われた。金氏が安斗熙の凶弾により逝去した場所でもある。

避難民の憩いの場から
人気スポットに

ヘバンチョン通り

日本植民地時代、朝鮮戦争の
辛い記憶をそのまま
抱いている街、ヘバンチョン。
避難民たちの苦しい
時代の痕跡が
残っているこの街に
いつからか新しい流れが
形成されている。
ヘバンチョンに生じた
変化の機運には
過去の苦痛を癒やす
浄化の機運が漂う。



急な階段と坂道が
ヘバンチョンの特徴である。



ナムサン(南山)の
南に位置するヘバンチョン

ヘバンチョン(解放村)は、ヨンサン2ガドン(龍山2街洞)のほとんどとヨンサン1ガドン(龍山1街洞)の一部
が含まれた地域である。ヨンサン(龍山)高等学校の東、ナムサン(南山)Nソウルタワーの南に形成された
街である。

本来ここは日本植民地時代に日本軍の射撃場があった。解放(独立)後、米軍政がこの一帯を占領し
たが、その統制力はきちんと発揮
されず、その隙間に故郷を失った
人々が入ってきた。独立後、海外
から戻ってきた人々、北から南に
越えてきた人々、朝鮮戦争の避
難民がここに集まったのである。



故郷を失った人々が日本軍陸
軍の官舎を占領し、その後、米
軍政に追われると、その上の射撃
場に穴倉を作って住んだ。小説「
誤発弾」ではここが貧しく苦しい
状況に置かれた人々が暮らす街
として描かれている。

ヘバンチョンの案内文には必ず英語と一緒に併記されている。

しかし、2010年以降、少しずつ変化しはじめている。一時はソウルで最も衰退した所として認識されてい
たが、現在は違う。若者の間では「妙な魅力がある街」と呼ばれる。おいしい料理店があちこちにあり、お
しゃれなカフェも多くなった。また、近くにある人気スポット「キョンリダンギル」とシナジー効果を出しており、平
日、週末を問わず人々で賑わう。

山の斜面の村に向かって上ると、昔の姿が多く残っている。坂道と階段にぎっしりと多世帯住宅が並んで
おり、相変わらずここでセーターを作る家内工場を見ることができる。ヘバンチョンでは1960年代以降、多
くの人々が裁縫の仕事をしながら生計を立てていた。一時は全国のセーターの30%以上はここで作られ
ているという話もあった。

米軍基地付近の街らしく、異国
的な雰囲気がある。通りの案内
パネルは必ず英語が併記されて
いる。様々な人種の外国人が付
近の商店街の韓国人店主と挨拶
する姿もよく見かける。



遠くにヘバンチョンの
ランドマークのヘバン教会が見える。

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：6号線ノッサピョン(緑莎坪)駅
2番出口
バス：143、401、402、405、406
ヨンサン(龍山)文化体育観光
www.yongsan.go.kr/site/ct
お問い合わせ：02-797-7319

周辺のおすすめスポット

ソウル中央聖院 | 韓国初のイスラム聖院。韓国では珍しい典型的な中世ヨーロッパ風の建築様式である。ムスリムの子供の教育施設「マドラサ」やイスラム文化研究所等が併設されている。

ヨンサン(龍山)家族公園 | 在韓米軍のゴルフ場に使われていた敷地を生かして造った公園。4キロメートルの散策路やジョギングコース、テグッキ公園、芝生広場等がある。計80種・1万5000本の鬱蒼とした森林を誇る。



至る所に異国的な雰囲気漂う。

異なる道、異なる雰囲気

ヘバンチョンは4号線スクテイック(淑大入口)駅からも行ける。ここから出ると高地帯のフアムドン(厚岩洞)方面に出る。非常に異国的なノッサピョン(緑莎坪)方面とは違って、もっとありのままのヘバンチョンを満喫できる。



所々にかわいい壁画もある。



ヘバンチョンの108ハヌル(空)階段



- ナムサン(南山)
- ナムサン(南山)
- ヨンサン2ガドン(龍山2街洞)住民センター
- ヨンサン(龍山)高等学校
- ヨンサン・ヘバンチョン
- ヘバン(解放)教会
- ボソン(保聖)女子高等学校
- イトウォン2ドン(梨泰院2洞)住民センター
- ナムサンデリムアパート
- ハンシンアパート
- 企業銀行
- ソウルデジテック高等学校
- イトウォン(梨泰院)郵便局
- イトウォン(梨泰院)小学校
- イトウォン(梨泰院)小学校
- イトウォン(梨泰院)駅
- ノッサピョン(緑莎坪)駅

韓国で体験する シルクロード

クワンヒドン 中央アジア通り



シルクロード。私たちに遠く離れた別の空間のようだが、ソウルでもシルクロードを間接体験できる。トンデムン歴史文化公園駅付近のクワンヒドンにはモンゴル人やウズベキスタン人、カザフスタン人がひとつの部落を形成している。この看板や言語、人々の肌からはなぜか砂漠の砂のにおいを感じる。



クワンヒドン(光熙洞)のある食堂の内部

トンデムン・ヨッサムンファゴンウォン駅の付近にはモンゴルやロシアはもちろん、ウズベキスタン、カザフスタン、タジキスタンなど世界各国から来た外国人が集まっている。彼らが現在のように集まった一番の理由は、1990年の韓-露国交正常化のためである。当時ゴルバチョフ書記長と盧泰愚大統領が国交正常化に合意した後、多くのロシア(当時はソ連)の商人がここに集まった。本来はキャバレーやスタンバーが密集していたが、すぐロシア人の住居地が変わった。その後、ロシア商人らは帰ったが、その空席を中央アジア人とモンゴル人が埋めた。

中央アジア通りに入ると、通りを埋め尽くす見慣れない文字に当惑するかもしれない。この珍しい文字は、ロシアや中央アジアで使う「キリル文字」である。むしろハングルの店が不自然に見えるほど。ここには貿易仲介業者、飲食店、食料品店など約150の中央アジア関連業者がある。

ここで最も高い比率を占めているのはモンゴル人である。通りの入口の銀行は、週末はモンゴル人だけのために営業するという。銀行に入ってきた人はモンゴル語で「モンゴル人の行員はどこにいますか」と聞く。特に「モンゴルタワー」とも呼ばれるニュークムホタワービルは10階全体をモンゴル人が使っている。2012年基準でソウルに住むモンゴル人は約4,500人。だが、非公式の人口まで入れると何人になるかわからない。モンゴル人口の300万人中半数ほどが首都ウランバートルに住み、残りは遊牧生活者として広く散在している。そのような特徴を考えると、クワンヒドン(光熙洞)にはウランバートルの次にモンゴル人が多いという噂も事実かも知れない。



服屋にもロシア語がぎっしり書かれている。

飾り棚に陳列された人形。中央アジアではよく見かける風景である。



中央アジア通りにはハングルよりキリル文字のほうが多いほどだ。

モンゴルまでの距離が知りたいなら

中央アジア通り入口には各国との距離を表示した表示板がある。

カザフスタン首都アスタナやイラク首都バグダード、ロシアのバイカル湖、キルギスタン首都ビシュケク等との距離と方向が韓国語と英語、キリル文字で書かれている。

ウズベキスタンのサマルカンドとは5,126キロメートル、モンゴル首都ウランバートルとは1,996キロメートル、バグダードとは7,250キロメートルも離れている。

中央アジアの人々がよく食べるパン。薄いペイストリーに羊肉と野菜を刻み入れて煮たもの。



中央アジアの人々は串焼きが大好きである。



通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：2、4、5号線トンデムン・ヨッサムンファゴンウォン駅8番出口
 バス：105、144、152、261、301
 チュン(中)区庁 www.Jungu.go.kr
 お問い合わせ：02-3396-4114

周辺のおすすめスポット

チョンゲジョン(清溪川)掘っ立て小屋体験館
 1960～70年代の親世代の生活が体験できる空間。思い出の生活用品やおもちゃを廉価で売っており、メンコ、ゲーム機、タルゴナ(カルメ焼き)作り等が体験できる。

フンリョンウォン(訓練院)公園 | ウルチロ5ガ(乙支路5街)に位置する公園。ここは本来、朝鮮時代に兵士の武術訓練や兵書、戦闘隊形の講習が行われた訓練院があった。1907年8月締結した韓日新協約により軍隊が解散したことを受けて、自然と訓練院も閉鎖した。





見どころ通り 見どころ

- ブクチョン(北村)韓屋村 / 92
- チョンノ(鐘路)ソチョン村 / 96
- ソンズドン(聖水洞)手作り靴通り / 100
- ミョンドン(明洞)チェミロ / 104
- カンプル漫画通り / 108
- イファ壁画村 / 112
- イエジドン(礼智洞)時計通り / 116
- ムンレドン(文来洞)シャリン通り / 120
- ホンジェドン(弘濟洞)アリ村 / 124
- チャンシンドン(昌信洞)絶壁通り / 128

最も韓国らしい通り

プクチョン韓屋村



プクチョン韓屋村はソウルを超えて韓国を代表する伝統的な通りである。外国人に最もよく知られており、多くの観光客が訪れる街だが、それだけ有名な理由がある。韓国の魂を感じ、韓国の昔の姿を知るのにぴったりの街だからである。

プクチョン(北村)は、キョンボックン(景福宮)とチャンドックン(昌徳宮)、チョンミョ(宗廟)の間に位置している。伝統韓屋が密集しているソウルの代表的な伝統住居地である。多くの史跡や文化財、民俗資料があり、都心の中の通り博物館と呼ばれる。

「プクチョン(北村)」と呼ばれるのは、チョンゲチョン(清溪川)とチョンノ(鐘路)の北に位置するためである。カフェドン(嘉会洞)やソンヒョンドン(松峴洞)、アングクドン(安国洞)、サムチョンドン(三清洞)、サガンドン(司諫洞)、ケドン(桂洞)、ソギョクドン(昭格洞)等が含まれている。

プクチョンはハニャン(漢陽)の中心であっただけでなく、地理風水的に良い場所だった。北に行くほど深谷が深くなり、南は比較的緩やかでチョンゲチョン(清溪川)に至る、典型的な背山臨水の構造で、自然と昔から権門勢家の住居地として人気だった。1906年の戸籍資料によると、プクチョンの人口1万241人のうち兩班(ヤンバン、最上位身分)と官僚の比率が43.6%に達したほどである。プクチョンの人気は、開化期と日本植民地時代にも続いた。朴泳孝、金玉均、閔大植などの開化派がプクチョンに居住し、多くの独立運動家がこの街に住んでいた。

しかし、日本植民地時代を経てプクチョンの現代化が進み、1990年代になると多世帯住宅が増え、多くの韓屋が消えていった。

急速に進む韓屋の滅失と多世帯住宅の新築でプクチョンの景観が変わり始めると、ソウル市政開発研究院では1999年、専門家や住民、ソウル市と共同でプクチョン整備政策を打ち出した。一方的な規制ではなく、住民の自主的な意思に基づいた韓屋登録制を取り入れ、現代的な生活のニーズを受け入れつつ韓屋固有の美が維持されるよう、韓屋の修繕を誘導・支援・管理し始めた。

プクチョンの見どころは数えきれず、全て見るには一日中かかるほどである。史跡5ヶ所、ソウル民俗資料4点、有形文化財3点、文化財資料1点の他にもケドン(桂洞)ギル、石井半月井戸、クァンヘウオン(広恵院)跡等がある。韓国初の銭湯である中央湯もある。韓屋をしっかり見たいならカフェドン11番地と31番地、33番地がおすすめ。

プクチョン(北村)韓屋村は名前通り韓屋が至る所に広く点在している。





瓦の上に咲いた色とりどりの花が印象的。



250年前の姿をそのまま維持しているケドン(桂洞)ギル

職人が作った工芸品

行くなら必見!

京工匠工房：京工匠とは、宮廷料理、メドゥプ(韓国の組紐を使った伝統工芸)、刺繍、テグム(大笄、竹の横笛)等の伝統工芸をする職人を意味する。ブクチョン(北村)では一般人に京工匠工房を開放しており、作業姿を実際に見ることができる。

ブクチョン(北村)文化センター：ブクチョンを分かりやすく紹介するために造られた案内センター。韓屋の原型をそのまま維持しているだけでなく、ブクチョンの歴史と価値を示す資料が豊富に揃っている。

通りへのアクセス



通りツアーTip

地下鉄：3号線アングク(安国)駅2番出口
 バス：151、171、172、272、7025
 ブクチョン(北村)韓屋村
 bukchon.seoul.go.kr
 お問い合わせ：02-2148-4160

周辺のおすすめスポット

韓国仏教美術博物館 www.kartm.co.kr | 国内外の仏教美術品と伝統美術品を展示する専門博物館。ここに展示されている朝鮮時代の仏画や仏像、工芸品はその芸術性が高く評価されており、当時の仏教美術への理解が深まる。

ソウル市立正読図書館 jdlib.sen.go.kr | ブクチョン口5ギルに位置する図書館。キョンギ(京畿)高等学校があった場所だが、1976年にソウル市が買収し、1977年に図書館としてオープンさせた。図書館としてだけでなく噴水や水車、池等でも有名。「品行ゼロ」「その男の本198ページ」など多くの映画の背景として登場している。

宮殿の西側、 生活感漂う街

チョンノ ソチョン村

キョンボックンの西側に
位置する
ソチョンはプクチョンと
似ているが雰囲気は違う。
もっと「人が住んでいる街」
の雰囲気が漂う。
地域的な特色として
演出されている面もあるが、
おかげでありのままの
生活感が残っている。



ソチョン(西村)はキョンボックン(景福宮)の西側の地域である。プクチョン(北村)が都城の北のほうにあるように、「ソチョン(西村)」も都城の西側に位置している。

プクチョンと違ってソチョンは、通行者や観光客に親切な街ではない。道しるべもほとんどなく、タクシーで「ソチョンまでお願いします」といっても、ほとんどの人が分からない。「ヒョジャドン方面です」というと、やっと「ああ」という返事が返ってくる。

それでも、この街は「ソチョン」という名称がとても似合っている。近隣のプクチョンとも、ミョンドン(明洞)とも異なる雰囲気がある。古い通りや建物が多く、住民の表情からも余裕が感じられる。プクチョンのように韓屋が集まってはいないが、高層ビルがないため、こじんまりとした印象を受ける。数年前から観光地として浮上し、コーヒーショップ、服屋等が増えたが、それでもこの街の人々はソチョンを「田舎町」と呼ぶ。有名なコーヒーチェーン店も最近やっとできたほどである。このような雰囲気のおかげで、映画のロケ地としても親しまれている。映画「建築学概論」のロケ地であり、歌手IU(アイユ)のミュージックビデオ「花のしおり」、ドラマ「サメ」の背景となった。



店頭においてある
椅子
ソチョン(西村)では
所々に客のための
椅子が
置かれている。

朝鮮時代までこの地域には訳官や議官など中人(中間階層)が多く住んでいた。特に画家が多く、謙斎・鄭敷がこの街に住み、近代の画家・李仲燮も住民だった。すぐ後ろにイヌアンサン(仁王山)があり、「仁王霽色図」が誕生した。女優イ・ミンジンの母方の祖父である画伯・朴魯壽もソチョン人だった。「秘密の庭園」と呼ばれるほどパールに包まれていた朴氏の自宅は、現在チョンノ(鐘路)区立朴魯壽(パクノス)美術館に生まれ変わっている。

ソチョンが現在のような雰囲気を維持できた理由は、地域的な特色にある。青瓦台(大統領府)に近いため、高度・開発制限で高層ビルの建設や改装が難しい。それが以前は住民の反発を買ったが、いまは伝統と思い出を保存する原動力となっている。

そのため、歴史のある名所も多い。ソウルで古本屋「テオ書店」は60年前の姿をそのまま維持している。「ヒョジャベーカーリー」は20年以上青瓦台にパンを納品し、大手パン屋チェーンと競合している。トンイン(通仁)市場も有名だが、店頭で販売する専用コイン(1個500ウォン)を使って市場内のほとんどの店の食品を食べることができる。





韓国で最も古い古本屋
テオ書店

ソウル市のソチョン(西村) 観光おすすめ5コース

- 1コース：キョンボックン(景福宮)駅 - テリム(大林)美術館 - ポアン旅館 - キョンボックン(景福宮)アートホール
- 2コース：キョンボックン(景福宮)駅 - テオ書店 - トンイン(通仁)市場 - チャスグン(慈壽宮)跡
- 3コース：キョンボックン(景福宮)駅 - 洪鍾文(ホン・ジョンムン)家屋 - ペファ(培花)女子高校生活館 - ピルンデ(彌雲台)
- 4コース：マウルバス停留所 - ソチョン(西村)住居空間研究会 - チベット博物館-スソンドン(水聲洞)溪谷
- 5コース：キョンボックン(景福宮)駅 - パレ・デュ・ソウル - ソンソグオン(松石園)跡 - キョンボックン(景福宮)駅



朴魯壽(バク・ノス)家屋の全景



青瓦台に(大統領府)パンを納品するヒョジャベーカーリー



ソチョン入口のトンイン(通仁)市場では専用コインで食品を買って食べることができる。

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：3号線キョンボックン(景福宮)駅
4番出口
バス：171、272、606、706
チョンノ(鐘路)区 tour.jongno.go.kr
お問い合わせ 02-2148-1114

周辺のおすすめスポット

キョンヒグン(慶熙宮) | 肅宗と景宗が生まれた宮殿。ここで肅宗、英祖、純祖、仁獻王后、仁宣王后等が崩御し、景宗と正祖、憲宗が即位した。キョンボックン(景福宮)やチャンドックン(昌徳宮)、チャンギョングン(昌慶宮)、トクスグン(徳寿宮)と共にソウル5大宮殿と呼ばれる。

ユ・グァンスン(柳寛順)記念館

yugwansun.cheonan.go.kr | 柳寛順烈士を称えるため、1974年に設立された記念館。イファ(梨花)女子高校の付近にある。柳寛順の写真と遺品が展示されており、校庭には銅像と共に「柳寛順烈士が洗濯していた井戸跡」がある。

ソチョン村



たった一人のための 職人の汗水

ソンスドン 手作り靴通り

人は二本の手を
一生懸命動かして
やっと一つの仕事ができる。
手作り靴が輝くのは
「一度に一つ」という
あるが、たった一人のための
靴という魅力がある。
手作り靴通りはそのような
職人魂が集まった
「職人通り」である。



毎週末開かれる「シュシュマーケット」



赤い女性靴もある。

ソンス(聖水)駅周辺に手作り靴販売店が集まり始めたのは、1990年代のことである。1960年代にソウル駅ヨムチョンギョ(鹽川橋)、7～80年代にミョンドン(明洞)を中心に集まっていた手作り靴販売店が、もっと安い賃貸料を求め、この街に移ってきた。当時、ソンスドン(聖水洞)には靴の大量生産を主導する金剛製靴本社があり、エルカント、エスクエア本社があるソナム(城南)とも遠くなかった。特に通貨危機以降、多くの業者と工場が移動してきた。

現在、手作り靴通りには500以上の手作り靴関連業者がある。完成品の女性靴を売る業者が217店、原材料・副資材を流通する業者が110店に上る。中間加工をする業者も102店あるという。ここが手作り靴のメッカと呼ばれる所以だ。



手作り靴通りには革工房から販売場まで靴の全てが揃っている。

手作り靴通りはソンス駅3、4番出口を中心に一万坪ほどを占めている。完成品売場が集まっているところもあれば、アクセサリや靴の踵などを専門とする副資材通りもある。この通りの中心といえばソンス(聖水)手作り靴タウン(SSST)である。SSSTは手作り靴通り復興の先駆的存在だ。ソンス(城東)地域の製靴業者で構成されたソンス(城東)製靴協会は、「問題は販路」という認識の下で2011年、共同販売場のSSSTを設立した。SSSTは設立後わずか7カ月で売上5億ウォンを達成し、行政安全省の優秀マウル(村)企業に選定された。

ソウル市とソンス(城東)区は2014年、この街に「シューズスポット(SHOESPOT)ソンス(聖水)」という展示空間を設置し、地域商圏の復興と手作り靴の宣伝に乗り出した。シューズスポット・ソンスでは、韓国の手作り靴の歴史から製作過程、手作り靴通りの地図に至るまで様々な資料が展示されている。

ハニが走る
通りミヨンドン
チェミロ

恐怖の外人球団、走れハニ、ミセン(未生)、少女漫画、食客…。
 この中で好きな漫画を選ばせると、相手の年齢を大体推測できる。
 親世代の「テコン童子マルチアラチ」、お姉さん世代の
 「走れハニ」などの思い出のキャラクターは、同時代を生きた
 人達の共感を呼ぶ。思い出の漫画キャラクターが
 年を取らずに生きている通り、ミヨンドン・チェミロは
 ソウルで最も「純粋な」通りである。

ミヨンドン(明洞)駅3番出口前の漫画通り
 「チェミロ」案内パネルの天井から、
 ドラマ化されたパク・ソヒ原作「宮」の
 キャラクター達が見下ろしている。



パシフィックホテル前の「漫画三叉路」、公営駐車場の「サヨン(お便り)郵便局」、コンビニの駐車場の「チェミ運動場」、ナムサン(南山)擁壁「漫画の丘」である。

ミヨンドン駅2番もしくは3番出口からナムサン方向に向かって少し歩くと、パシフィックホテルを中心に2本の分かれ道が出てくる。そのうち左の通りがチェミロだ。入口から漫画家シウの「神の塔」が通行者の目を引く。更に進むと漫画家ホ・ヨンマンとイ・ヒョンセの絵が対決構図で登場する。

懐かしい漫画キャラクターは坂道を上るほど更に多く登場する。ナ・エリと対決するハニの姿や、「赤ちゃん恐竜ドゥーリー」のドゥーリー、「千と千尋の神隠し」のカオナシなどが。

壁面や電柱、階段、屋根など意外なところで漫画のキャラクターが迎えてくれる。作家とファンのコミュニケーション空間である多目的文化空間「チェミラン」では、韓国を代表する作家たちの企画展示や様々なキャラクター商品を見ることができる。午前9時から6時まで無料で開放し、毎週月曜日と祝日は休館。





「チェミロの目玉」といえる漫画文化空間「チェミラン」。漫画関連の展示や無料閲覧施設が備わっている。夏・冬休みには子供たちが満員になる。

QRコードを探せ!

通りの所々に設置されたQRコードを読み取ると、チェミラン・ドットコムモバイルウェブで詳細な「チェミロ」ツアー情報を確認することができる。



所々の塀にもキャラクターがいっぱい。通り全体が撮影スポット!

漫画キャラクターが描かれた看板も目に付く。

通りツアーTip💡

地下鉄：4号線ミンドン(明洞)駅3番出口
 バス：104, 421, 463, 507, 604
 ソウルアニメーションセンター
www.ani.seoul.kr
 チェミランフェイスブック：
www.facebook.com/zaemirang
 お問い合わせ：02-779-6107

周辺のおすすめスポット📷

ソウルアニメーションセンター www.ani.seoul.kr
 テコンVが門衛のように立っているソウルアニメーションセンターは、ポロロやドゥーリー、ブッカなどキャラクターが満載な子供のパラダイスである。漫画やアニメーションなど韓国のキャラクターを素材にした様々な展示や体験プログラムがある。屋上庭園はMBCドラマ<コーヒープリンス1号店>の「ハンソン(イ・ソンギョン)」の家として登場した。

愛の鍵&Nソウルタワー展望台

www.nseoutower.com | SBSドラマ<星から来たあなた>で韓流ファンのドラマロケ地ツアーの必須コースになっている場所! 韓国人にはお馴染みのNソウルタワーが、新しい観光名所として人気を博している。愛の鍵を掛けながらヒロインのチョン・ソニイ(チョン・ジヒョン)になった気分も味わい、360度パノラマビューでソウルの眺望とハニヤン(漢陽)都城が一目で見渡せるNソウルタワーの展望台では、ゆっくりと都市を眺望するロマンを楽しんでみては?



漫画でよみがえった 私たちの街

カンブル漫画通り

カンブル漫画通りは一人の力で街全体が変われることを示す良い例である。人気ウェブ漫画家であり住民のカンブルは、自身の漫画の中に街への愛情を盛り込んだ。静かだった街は、いまやカンドンの名所に浮上している。



カンブル漫画通りは2013年、通りに活気を与えるための「温かい街作り」事業の一環として整備された。

カンブルの漫画は実際の景色を背景にする場合が多いが、そのほとんどがここ、カンドン(江東)区であった。「あなたを愛しています」でリヤカーが上がる坂道も、「純情漫画」で青年と女子高生が出会うアパートのエレベーターも、全てこの地域が背景である。作家達やソンス高等学校美術部の生徒達はカンブルの絵を一つ一つ描き始め、いまではソウルで最も人気の壁画村の一つとなっている。



＜純情漫画＞の主人公たち

本来この街は非常に静かであった。一人暮らしのお年寄りも多く、長引く景気低迷のため、通りの商圈も活気を失っていた。しかし、漫画通りができて以来、人が増え始めた。街の変化は、漫画通りを案内するドーセントの言葉からも読み取れる。「小さな変化がたくさん現れました。漫画のおかげなのかゴミも目に見えるほど減り、煙草を吸う生徒たちもかなり減りました」

カンブルの漫画を読んでいない人でも、漫画通りを一周するだけでカンブルのスタイルを把握できる。もちろん「アパート」や「隣人」のように強烈な作品もあるが、カンブルが最も重視する漫画の素材は「愛」である。「バボ(バカ)」でサンスとヒョンが勤めていた「カフェ小さな星」の絵を通り過ぎると、最後の壁画「同行」が出る。

この絵で作家は「一番弱く低いところにいる生命と一緒に交わり尊重される社会になれば、それは良い社会だと思います」とメッセージを伝える。

カンブル漫画通りは探しやすい。5号線カンドン(江東)駅4番出口を出て少し歩くと、キム・マンソクとソン・イブンが「ようこそ、カンブル漫画通りへ」と歓迎してくれる。ソン・イブンははじめ漫画の女主人公たちがハンガン(漢江)の河川敷でピクニックを楽しんでいる。古く見える2階の哲学館では「あら、どうしたの?」とおばあさんが明るく笑っている。





人々を歓迎するおじいさんとおばあさん

ドーナツを積極的に活用しよう

カンドン(江東)区庁は訪問客へのサポートのため、ドーナツプログラムを運営している。3人以上で来る場合、漫画に関わる面白い話を説明してくれるドーナツと共に通りツアーができる。

申込カンドン(江東)区庁都市デザイン課
02-3425-6133



クリーニング店にも絵が描かれている。



フォトゾーンにびったりの絵



作家カンブルからのメッセージ

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：5号線カンドン(江東)駅4番出口
バス：130、341、351、370、3214
カンドン(江東)文化ポータル
culture.gangdong.go.kr
お問い合わせ：02-2148-1114

周辺のおすすめスポット

アムサドン(岩寺洞)遺跡 | 新石器時代の代表的な遺跡地。紀元前4千〜3千年頃、韓国の新石器時代の人々が住んでいた穴倉遺跡である。櫛目紋土器や無文土器をはじめ、青銅器時代の遺物も見ることができる。

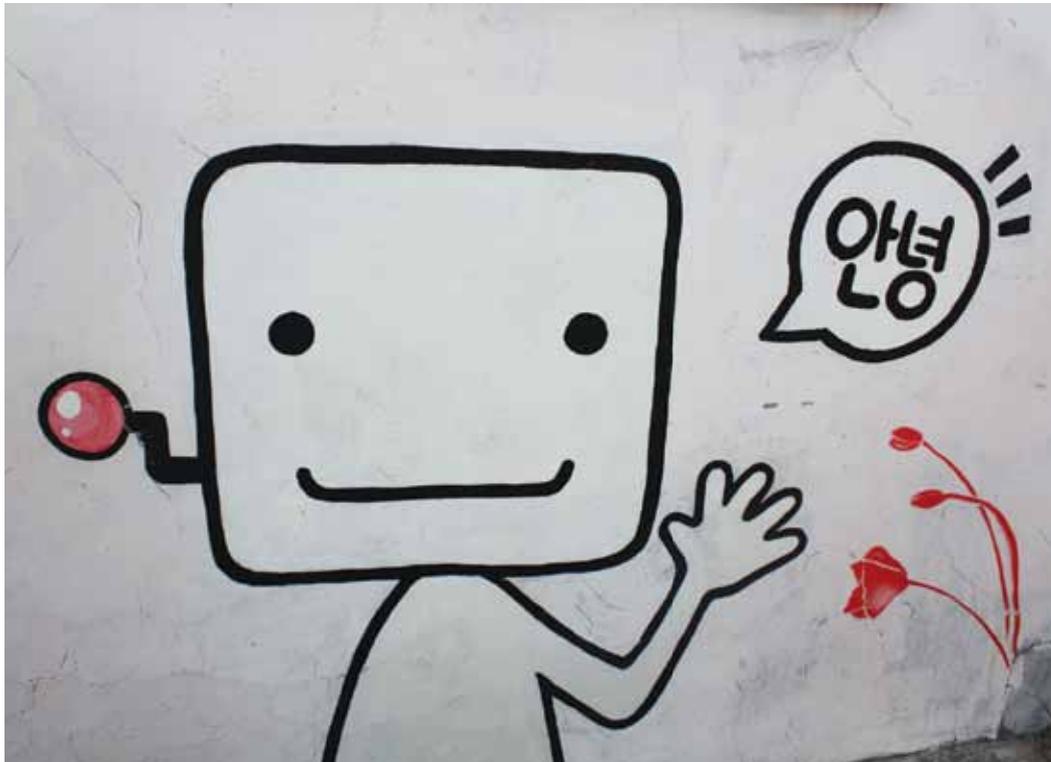
オリンピック公園 www.olympicpark.co.kr
ソンバ(松坡)区にある公園で、43万坪の広大な規模である。1986年ソウルアジア競技大会と1988年ソウルオリンピック大会を目的に建設されたが、現在は体育、歴史、教育など様々な用途の総合公園として利用されている。



夢を抱く通り

イファ壁画村

テハクロ(大学路)にはマロニエ公園を中心に数十ヶ所の公演会場がある。規模は大きくないが実験的な作品が次々と披露されるダイナミックな空間だ。だが、その裏側はまるで時間が止まったようである。色とりどりの壁画に囲まれた穏やかな暮らし、イファ壁画村。



イファ壁画村は、ヘファ(恵化)駅とトンデムン(東大門)駅の間、ナクサン(駱山)公園の下に位置する街である。本来ここは1970年代頃までは製造業の中心街であった。特にトンデムン(東大門)市場で販売される衣類、寝具類、カーテン、アクセサリ等がここで作られた。しかし、2000年初めから再開発計画が発表され、縫製の仕事が以前ほど入らなくなると、住民が次々と地域を離れ、街も活気を失った。すると、街の賑わいを取り戻すため、芸術家たちが乗り出した。「Art in City 2006」という名前の下、公共美術推進委員会は貧困地域の視覚的環境を改善するため、ナクサン(駱山)プロジェクトを進めた。画家ハン・ジェンマなど約70人の作家が参加し、街のあちこちに絵を描き、オブジェを設置した。単なる視覚的環境の改善にとどまらず、街の歴史と住民の記憶を収集し、まとめた。そうした変身により、イファ壁画村はドラマや映画の定番ロケ地に浮上した。

ソウル初の壁画村らしく、規模も作品数も膨大である。ウサギの絵や天使の羽、花の階段などはイファ壁画村を代表する壁画である。ナクサン(駱山)公園もすぐ隣りに位置する。公園に向かって上りながら街を一目で見渡せる。真夏にはそよ風が吹いて気持ちいい。



壁画と居住空間が調和を成している。

イファ壁画村は観光地であるものの「暮らしの場」という言葉がもっと似合う。まるで壁画が最初から描かれていて、お年寄りと一緒に暮らしてきたようなイメージだ。壁画から少し視線を逸らすと誰かの家の門がある。住居地であることを思い出し、自ずと息をひそめる。





狭く寄り添う多世帯住宅と高いビルが対照的。

壁画村のハニヤン(漢陽)都城道



最も人気の「花の階段」

住民の生活を尊重してください。

壁画の名声が広まるにつれ、イファ壁画村の住民たちから「生活が侵害される」との声があがっている。住民に迷惑をかけないよう、次の点に留意しよう。

1. 住宅内部は撮影しない
2. 大きい声を出さずに静かに観覧する
3. 落書き厳禁
4. ゴミはゴミ箱に

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：4号線ヘファ(恵化)駅2番出口
 バス：102、109、710、2112
 チョンノ(鐘路)区 tour.jongno.go.kr
 お問い合わせ：02-2148-1114

周辺のおすすめスポット

チャンギョングン(昌慶宮) | 1418年に世宗が上王・太宗のために建てた宮殿。文禄・慶長の役や李适の乱等で二回も焼失し、仁祖11年に現在の姿に復旧した。西側にはチャンドクン(昌徳宮)が、南側にはチョンミョ(宗廟)が隣接している。

トンミョ(東廟) | 三国志の名将・関羽を祭る祠堂。文禄・慶長の役の際、朝鮮を助けた明の要請で宣祖34年に設立された。室内構成や装飾等で中国の建築洋式が見られる17世紀の祭祀施設で、重要な歴史的価値を有する。



安い電子時計から
ブランド品まで

イェジドン 時計通り



「古き良き(Oldies but goodies)」という言葉がある。
長く生き残ってきたものはそれだけ価値があるという意味である。
50年以上の歴史を有するイェジドン時計通りにぴったりの言葉ではないだろうか。
歳月が過ぎても変わらない職人たちの腕はもちろん、中国産の
プラスチック時計から高価なロレックスまで、時計なら
何でも揃っている時計の街。



時計通りには安い中国製時計からブランド時計まで
様々な製品が揃っている。

イェジドン(礼智洞)時計通りは、
1960年代チョンゲチョン(清溪川)
周辺の商人たちがここに移住して形
成された。最初は時計店が多かった
が、その後、貴金属商店が一つずつ
増え、現在のような姿となった。7~
80年代までは結納品を買う場所と
して脚光を浴びていた。

しかし、90年代に登場したポケベル
や携帯電話に押され、次第にその
数は減っていった。また、再開発対
象地域となり、ブランド結納品を扱
う時計店の多くが付近の百貨店や
セウンスクエアの方に移動した。

イェジドン時計通りは、クアンジャン(広蔵)市場前のチョンゲチョン(清溪川)の向かいに位置する。ウルチロ(乙支路)4街駅3番出口を出て3分ほど歩くと左にある。幅2メートル、長さ200メートルの通りに時計や貴金属の商店が軒を連ねている。約1,400店舗に上る時計と貴金属店が密集しており、ほとんどの店で両方を取り扱っている。

時計通りは不思議な街である。数千ウオンの電子時計から数千万ウオンはする高級時計まで、同じ店舗で購入できる。また卸売りであるため、市中より値段が安い。ブランド時計は20%以上、20万ウオン台の一般時計は3~40%まで安くなる。製品購入証明書さえあればアフターサービスもいつでも受けられる。時計通りは映画にもよく登場する。2013年に映画<監視者たち>の背景になった。キラーのジェームズ(チョン・ウソン)がファン班長(ソル・ギョング)と八刑事(ハン・ヒョジュ)の監視を避けて追撃戦を繰り広げる場面である。

以前ほど繁盛してはいないが、相変わらず多くの人が時計の購入や修理のためにこの街を訪ねる。特に時計の修理に関しては、他のどこよりも腕が良いと評判だ。店舗ごとに数十年のノウハウを持つ職人がおり、時計の部品も全て揃っている。「全ての時計はイェジドンで修理できる」という言葉があるのも頷ける。



時計通りの入口



平日は人が少ないが、週末は依然として賑やかだ。



通りの両側にガラスの販売台が並んでいる。

時計通りの兄弟、セウンスクエア

時計通りの北側の向かいにある商業ビル。このビルのほとんどの店は時計通りから移ってきた。イェジドン(礼智洞)の再開発が本格化すれば、時計通りの各店舗もここに転移する見通しだ。



時計通りの職人たちは「ここで修理できない時計はない」と口を揃える。



電子時計も全て揃っている。



販売台にぎっしり並んだ時計

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：2、5号線ウルチロ(乙支路)4街駅
3番出口
バス：100、104、152、202、261
チョンノ(鐘路)区 tour.jongno.go.kr
お問い合わせ：02-2148-1114

周辺のおすすめスポット

クァンジャン(広蔵)市場 www.jkm.or.kr | 1904年に設立された韓国初の常設市場。100年以上韓服生地、カーテン、寝具類等の主な取引先だったが、最近ではマヤクンパブ、ピンデトク、刺身など特色ある食べ物で知られている。

チョンミョ(宗廟) jm.cha.go.kr | 朝鮮時代の歴代王と王妃及び追尊された王と王妃の位牌を祭る王家の祠堂。1995年にヘインサ(海印寺)の蔵経板殿、石窟庵と共に世界文化遺産に登録された。



灰色の通りに咲いた 芸術の花

ムンレドン シャリン通り



金属切断機のカシヤンという音と鼻を刺す潤滑油の臭い、歩道ブロックの間の金渋の痕跡が50年の歴史を物語るムンレドン・シャリン通り。通貨危機の中で孤島のように忘れられたこの街に、いつからか観光客の訪問が続いている。温かい心臓を手に入れたかった「オズの魔法使い」のブリキの木こりが登場しそうな都市寓話のファンタジーが繰り返される。

「シャリン」は「シャーリング(shearing)」の俗語で、金属をいろいろな形に切断する作業を指す。この鉄工所通りでも規模の大きい鉄工所が密集しているため、このような愛称が付けられた。

7~80年代、この通りは「人以外は何でも造られる」といわれるほど好調で、当時は鉄板を積んだ貨物車がヨイド(汝矣島)付近まで並んで待つほどだったという。

地方からハンマー一本を手に入京した青年たちがこの街に集まりはじめた。だが通貨危機後、大型鉄工所がシファ工業団地など地方に移転し、スラム化が進んだ。

2000年代に入り、ホンデ(弘大)とシンチョン(新村)の賃貸料が上昇し、貧しい芸術家たちは新しい居場所を求め始めた。それらの人たちが目をつけたのがシャリン通りだった。2009年から廃ビルに壁画を描きはじめ、所々にオブジェを設置した。それが「都心の中の不思議の国」という口コミで人々に知られるようになった。

何のルールも決まりもなく、至るところに壁画やオブジェが置かれている。

地下に降りる暗い階段の入口、ピリヤード場の屋上にも作品が幻のように現れる。宝探しをしているような気分になるのが、この街の最大の魅力である。

シャリン通りを満喫したいなら週末がオススメ。住民の生活を邪魔せず、お店のシャッターに描かれた作品も見ることができる。



通りの至るところに置かれている壁画とオブジェ

ムンレドン(文来洞)芸術創作村のマップ。
ナットと自転車チェーンで製作された。



ムンレドン(文来洞)シャリン通りツアー、 これだけは知っておこう

不思議な形をした保護マスクオブジェ

1. 多くの工場が稼働中なので、迷惑をかけないように注意し、写真撮影は許可を得てください。
2. 危ないものが多いので、怪我に注意!
3. 作業室とオフィスはプライベートな場所なので、マナーを守ってください。
4. 案内ガイドで紹介された作品以外にも作品がたくさんあるので、よく探してみましょう。



シャリン通りのオブジェは場所を問わない。

冷たい金属資材と公演ポスターの妙な調和

鉄工所の間には若者好みのお店も。



通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：2号線ムンレ(文来)駅7番出口
 バス：6211、6516、6625、6650
 ヨンドゥンポ(永登浦)区文化観光案内サイト
tour.ydp.go.kr
 永登浦区
tour.ydp.go.kr/Joy/
 お問い合わせ：ヨンドゥンポ(永登浦)区文化
 体育課
 02-2670-3131

周辺のおすすめスポット

ソニョド(仙遊島)公園 | 韓国初の環境再生生態公園で水の公園。アーチ形の歩行者橋ソニョギョ(仙遊橋)で眺望するハンガン(漢江)の全景が見どころ。夜は色とりどりの照明が美しく、ハンガンの新しい名所に浮上している。写真撮影コースとしても有名。

ヨイド(汝矣島)セッカシ生態公園 | ヨイド(汝矣島)のセッカシ(支流)を環境にやさしいエリアに変え、自然学習場に活用するために造られた。様々な動植物が生息し、体験学習場としても人気。生態保護のため、売店や街路灯がない。



山の街に溶け込んだ
芸術家の献身ホンジェドン
アリ村

貧しい山村で芸術家にできることは
せいぜいアートを残すことだけ。
しかしホンジェドン・アリ村に贈られた
そのプレゼントが、街そのものを変えた。
アリ村はいまや「行きにくいぼろい村」ではなく
「一度は行ってみたい魅力的な街」である。

アリ村は、アリのよう的一生懸命生きる人々が集まっている村という意味で名付けられた。朝鮮戦争以降、避難民が集まってきて形成されたこの街は、当初「インディアン村」と呼ばれた。天幕が並ぶ風景がまるでインディアン集落のように見えたからだ。ここは、昔も今も貧乏な街である。ほとんどの人が日雇い労働者が生活保護受給者だ。

一人暮らしの高齢者も多い。年末たすけあい募金の記事でほぼ毎年取り上げられている。

しかし、美大生たちの訪問以来、街は活気が溢れるようになった。

街の壁画は、2009年にクムホ(錦湖)建設とソデムン(西大門)区が連携して推進したプロジェクト「光とグリーンが調和する街」の結果である。ソングユアン(成均館)大学、コングク(建国)大学、チュゲ(秋溪)芸術大学、サンミョン(祥明)大学、ハンソン(漢城)大学美術学科の学生128人が、合計51の壁画をアリ村に描いた。

アリ村に行くと、まるで映画のセットに立っているような気分になる。

1970年代のソウルの風景が残っているこの街は、現在ソウルに数少ないタルトンネ(小高い丘にある貧民街)の一つである。この街ならではの特徴は壁画。色とりどりの絵具で描かれた70年代の風景は、なぜか異質な雰囲気を出す。

壁画の内容は様々だ。モデル代を要求する格好いいスター犬、ヒマワリの絵…。交通アクセスも便利でイヌアンサン(仁王山)も近いのでデートや写真撮影にぴったりのスポット。

小さい庭で日向ぼっこをする老婆も、塀の上を歩き回る猫も微笑ましい。素朴な楽しさがある街だ。

街にすっきり馴染んでいる壁画

かわいい花壇と壁画



道の始まりを知らせる壁画





モデル代を要求するスター犬



階段の所々にも文章が。

バス停の作品

アリ村が舞台になった映画 「7番房の奇跡」

アリ村は1,200万人を動員した人気映画「7番房の奇跡」の舞台。特に観客が心を打たれたシーンに出てくる場所が、小店の隣のバス停である。おかつぱ頭のヨング(リュ・スンリョン)が肌着姿の娘イエス(カル・ソウォン)と挨拶を交わした場所も、イエスが帰ってこないババを待っていた場所もここである。



アリ村が舞台になった映画
「7番房の奇跡」

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：3号線ホンジェ(弘濟)駅1、2番出口
バス：ソデム(西大門) 07
ソデム(西大門)区庁 sdm.go.kr
お問い合わせ：02-330-1300

周辺のおすすめスポット

ホンジムン(弘智門) | 朝鮮肅宗時代にソウル城郭を防御するため設置した門。1921年まで蕩春台城門だったが、洪水で崩壊した。その後、朴正熙(パク・チョンヒ)大統領時代の1977年に復元された。

イヌアンサン(仁王山) | チョンノ(鐘路)区とソデム(西大門)区の境界に位置する山。ソウルの守護山の一つで、虎が住んでいたことで有名。朝鮮建国後の都城設立の際、地理風水上、ブガッサン(北岳山)を主山、ナムサン(南山)を案山、ナクサン(駱山)を左青龍、イヌアンサン(仁王山)を右白虎とした。



ホンジェ3ドン(弘濟3洞)住民センター



ホンジェ(弘濟)駅方向

ムンファクションヒョンデアパート

イヌアン(仁王)中学校

ソデム(西大門)ソンジ教会

クムガンピラ

イヌアンサン(仁王山)

ホンジェドン(弘濟洞)・アリ村

湧水入口出発点

ヒョンデグリーンアパート

イヌアンサン(仁王山)守り人哨所出発点

絶壁の下に広がる 近現代の記憶

チャンシンドン 絶壁通り



一見「ソウルにまだこんな所が?」と思うほど古い街。だが、チャンシンドンの通りには歴史と文化の深いストーリーがすっかり染み込んでいる。朝鮮総督府を建てるための石材採掘場であったため、奇妙な絶壁の上に造られた「絶壁通り」とトンデムンの裏の生産基地「縫製通り」など、近現代史の苦しみや思い出を残したまま時間が止まっていた街。いまこの街に、開発の冷たい風ではなく世代間の温かい交流が生まれつつある。

下から見上げた切開地



チャンシンドン(昌信洞)は、本来庶民の街ではなかった。朝鮮時代、村全体に桃の木やユスラウメの木が植えられ、「赤い実を結んだ木で囲まれている」という意味の「ホンス(紅樹)コル」又は「ホンスドン(紅樹洞)」と呼ばれた。それほど景観が美しく、都城と近かったため、兩班(ヤンバン)の別荘が多かった。

チャンシンドンが庶民の街になったのは、日本植民地時代からである。現在は切開地と呼ばれる絶壁の付近で石を採掘し、キョンソン(京城)駅、朝鮮総督府の築造に使った。採石作業のため景観が損なわれたまま、奇妙な住宅が建てられ、朝鮮戦争以降、庶民が集まり定着した。

切開地と共にチャンシンドンを代表するキーワードは、縫製通りである。

1970年代、ピョンファ(平和)市場の土地価格が上昇し、縫製工場が相次いでチャンシンドンに移転した。当時、約800社で1万5千人の縫製士が一日14時間働き、月給は9千ウォンだった。

頂上から眺めるトンデムン(東大門)一帯の眺望。
ナムサン(南山)まで広く見渡せる。



過去に全泰壹烈士と共に一日14時間ミシを踏みながら田舎の家族を養っていたピョンファ市場の少女たちは、いまやチャンシンドン縫製通りで自分たちの店を営んでいる。

そのチャンシンドンがニュータウン地区から解除され、縫製博物館などで知られる観光名所として浮上している。社会的企業「ラーニング・トゥ・ラン」が「都市の散策者」というプログラムを企画し、街の解説士及び音声案内機による縫製通りツアーを行っている。メウンジョクバル(辛味豚足)が有名なチャンシン(昌信)市場と、外国人労働者の流入により増えた延辺、インド、ネパール料理店などもおすすめ。



狭い通りと急な階段はチャンシンドン(昌信洞)を代表する風景である。

絶壁のちよっと変わった楽しみ方

チャンシンドン(昌信洞)は絶壁を基準に上と下の景観がまるで違う。一般的なルートであるトンデムン(東大門)駅方向からはチャンシンサンヨンアパートが立つ絶壁の威厳が感じられるが、絶壁の上からは遠くのナムサン(南山)まで見渡せる。6号線チャンシン(昌信)駅を出ると、絶壁の下の景観が楽しめる。



チャンシンドンには人の数ほどバイクがあるといっても過言ではない。バイクは生地と服地を絶え間なく運ぶ。

通りへのアクセス

通りツアーTip

地下鉄：1、4号線トンデムン(東大門)駅1、3番出口
 バス：101、103、105、152、201
 チョンノ(鐘路)区 tour.jongno.go.kr
 お問い合わせ：02-2148-1114

周辺のおすすめスポット

ナクサン(駱山)公園 | 地理風水上、ブガッサン(守護山)であるブガッサン(北岳山)の左青龍に該当するナクサン(駱山)は、自然環境と文化遺産の宝庫であったが、日本植民地時代以降、近現代を経て多くの部分が破壊、損失された。ソウル市は公園緑地拡充5ヶ年計画を策定、ナクサンの昔の姿と歴史性を復元する事業を推進している。

ファンハクトン(黄鶴洞)市場 | チョンゲチョン(清溪川)7街から8街まで形成された中古品専門市場。どんなに手に入れにくい物でもここなら見つけれらる。



memo



グルメ通り

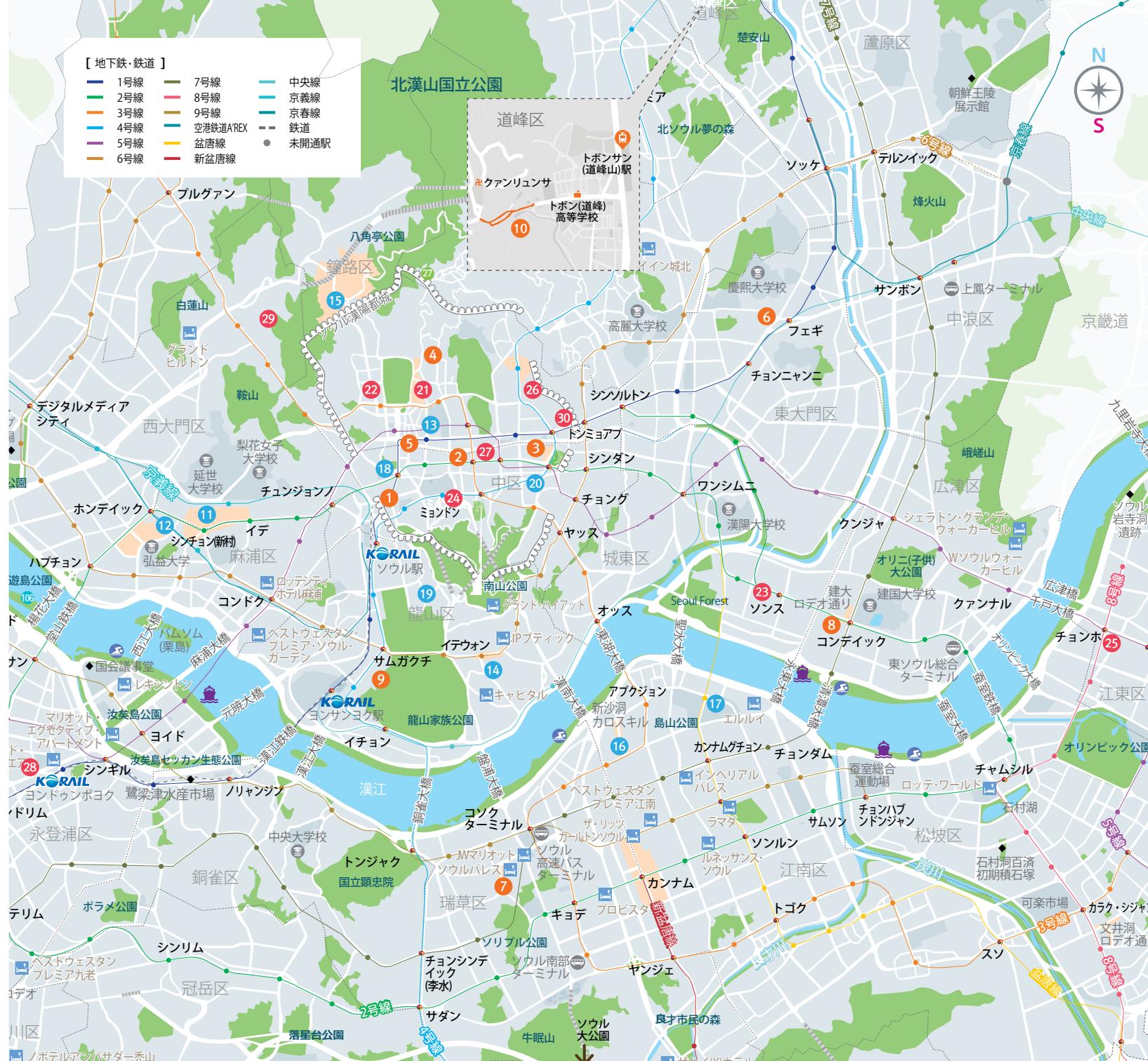
- ① ナムデムン(南大門)カルガクス(きしめん)通り
- ② チョンノ(鐘路)3街ボサム通り
- ③ トンデムン(東大門)焼き魚通り
- ④ サムチョンドン(三清洞)バルパンギル
- ⑤ チョンジンドン(清進洞)ヘジャンクク通り
- ⑥ フェギ(回基)駅バジョン(ねぎのチヂミ)通り
- ⑦ ソレマウル(村)カフェ通り
- ⑧ コンデ・ヤンコチ通り
- ⑨ サムガクチ・テグタン(たらスープ)通り
- ⑩ トボンサンドゥップ(豆腐)通り

遊び通り

- ⑪ シンチョン(新村)ヨンセロ
- ⑫ ホンデ(弘大)テンテン通り
- ⑬ チョンノ(鐘路)インサドン(仁寺洞)通り
- ⑭ イテウォン(梨泰院)ウサダンギル
- ⑮ チョンノ(鐘路)ブアムドン(付岩洞)ギル
- ⑯ シンサドン(新沙洞)カロスギル-セロスギル
- ⑰ チョンドム(清潭)韓流スター通り
- ⑱ チョンドンギル
- ⑲ ヘバンチョン通り
- ⑳ キャンヒドン(光熙洞)中央アジア通り

見どころ通り

- ㉑ ブクチョン(北村)韓屋村
- ㉒ チョンノ(鐘路)ソチョン村
- ㉓ ソンスドン(聖水洞)手作り靴通り
- ㉔ ミョンドン(明洞)チェミロ
- ㉕ カンプル漫画通り
- ㉖ イファ壁画村
- ㉗ イェジドン(礼智洞)時計通り
- ㉘ ムンレドン(文来洞)シャリン通り
- ㉙ ホンジェドン(弘濟洞)アリ村
- ㉚ チャンシンドン(昌信洞)絶壁通り



見知らぬ、懐かしい
通り



ソウル市観光チャンネル案内

ソウル市観光公式サイト Visit Seoul

www.visitseoul.net

ソウルストーリー

www.seoulstory.kr

ブッチョンハノク(北村韓屋)村

<http://bukchon.seoul.go.kr>

ナムサン(南山)韓屋村

<http://hanokmaeul.seoul.go.kr>

ソウル・ハニャン(漢陽)都城

<http://seoulcitywall.seoul.go.kr>

ソウル・クアンファムン(光化門)

<http://plaza.sisul.or.kr>

ソウル・チョンゲチョン(清溪川)

www.cheonggyecheon.or.kr

トンデムン(東大門)DDP

www.ddp.or.kr

ソウルの公園

<http://parks.seoul.go.kr>

ソウル市立美術館

<http://sema.seoul.go.kr>

ソウル歴史博物館

www.museum.seoul.kr



www.VisitSeoul.net